

平成 30 年度

事業報告書

公益社団法人日本歯科衛生士会

目 次

	(頁)
1. 平成30年度事業計画(運営指針・重点課題)	3
2. 平成30年度事業報告	5
3. 会員の状況(参考資料1)	34
4. 理事、監事、代議員、顧問、職員(参考資料2)	39
5. 常任委員会等名簿(参考資料3)	41
6. 平成30年度第4次生涯研修制度 専門研修開催状況(参考資料4)	43
7. 平成30年度第4次生涯研修制度 専門研修修了者数(参考資料5)	44
8. 特別研修指定研修会(参考資料6)	45
9. 平成30年度認定歯科衛生士登録者名簿(参考資料7)	46
10. 平成30年度「地域歯科衛生活動」助成事業(参考資料8)	50
11. 厚生労働大臣表彰 受賞者(参考資料9)	51
12. 平成30年度日本歯科衛生士会会長表彰 受賞者(参考資料10)	52
13. 平成31年度予算・制度等に関する要望について(参考資料11)	53
14. 加入団体及び後援協力事業(参考資料12)	58

平成30年度事業計画

運営指針

公益社団法人日本歯科衛生士会は、47都道府県歯科衛生士会との連携協力のもと、歯科口腔保健の向上に努め、国民の健康と福祉に寄与することを目的として、次の重点課題に取り組みます。

重点課題

- 1 国民の生涯を通じた歯科口腔保健の向上に関する事
- 2 安心・安全かつ良質な歯科保健医療サービスの提供に関する事
- 3 在宅歯科医療の推進にともなう歯科衛生業務の充実に関する事
- 4 医科歯科連携のチーム医療における歯科衛生業務の充実に関する事
- 5 地域包括ケアシステムにおける多職種連携の口腔健康管理の推進に関する事
- 6 介護予防における口腔機能向上に関する事
- 7 歯科衛生の普及啓発および地域歯科衛生活動の推進に関する事
- 8 歯科衛生士の人材確保・復職支援に関する事
- 9 災害支援歯科衛生士の育成およびネットワークシステムの整備に関する事
- 10 生涯研修事業の充実・推進に関する事
- 11 日本歯科衛生学会の発展・向上に関する事
- 12 歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念事業に関する事
- 13 組織の発展・拡大に関する事

平成30年度事業報告

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

法人の概況

1 設立年月日

昭和26年10月27日(設立)

昭和41年5月23日(社団法人認可)

平成24年4月1日(公益社団法人移行)

2 定款に定める目的

本会は、都道府県歯科衛生士会との連携のもと、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚並びに歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を推進し、あわせて歯科衛生の普及啓発を図ることにより、国民の健康と福祉の増進に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関すること
- (2) 日本歯科衛生学会の開催等学術研究の振興に関すること
- (3) 歯科衛生の普及啓発に関すること
- (4) 歯科衛生業務の改善及び向上に関すること
- (5) 歯科衛生の国際協力に関すること
- (6) 都道府県歯科衛生士会等、関係団体との連携協力に関すること
- (7) その他本会の目的達成のために必要なこと

4 行政庁に関する事項

内閣府大臣官房公益法人行政担当室

5 会員の状況

参考資料1に記載のとおり

6 事務所の所在地

東京都新宿区大久保二丁目11番19号

7 役員等に関する状況

参考資料2、参考資料3に記載のとおり

8 職員に関する事項

参考資料2に記載のとおり

事業

I 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚ならびに学術研究の振興により、歯科衛生士の人材育成を図り、国民の健康と福祉に寄与する事業（公1）

1 歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚に関する事業

歯科医学・医療の進歩や歯科保健医療ニーズの変化にともなう知識・技能の習得及び医療安全等の最新情報に関する生涯研修事業の企画・運営・推進により、歯科衛生士の資質の向上及び倫理の高揚を図るとともに、特定の専門分野において水準の高い歯科衛生士を育成し、認定することにより、歯科衛生業務の実践・指導力を高め、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 生涯研修事業

① 専門研修の企画・運営・推進

ア 基本研修

47都道府県歯科衛生士会において、専門研修（基本研修）が869回開催され、32,013名（会員27,009名、会員外5,004名）が受講した。

・内訳

A 臨床研修コース

a 歯周治療の基本技術	129回	5,051名
b 摂食嚥下機能療法の基本技術	185回	7,068名

B リフレッシュコース（a～h） 308回 10,454名

C 特定コース

a 歯科診療所等における医療安全管理対策	60回	1,695名
b 周術期等の口腔機能管理	65回	2,572名
c 在宅歯科医療の基礎	122回	5,173名

（参考資料4）

【第21回感染症予防歯科衛生士講習会の開催】

日本歯科医師会・日本歯科衛生士会共催

千葉会場	開催日	平成30年7月22日（日）
	会場	千葉県歯科医師会館
	協力	一般社団法人千葉県歯科衛生士会
	受講料	無料
	受講者数	105名（内訳 会員84名 会員外21名）
高知会場	開催日	平成30年11月25日（日）
	会場	高知共済会館
	協力	高知県歯科衛生士会
	受講料	無料
	受講者数	63名（内訳 会員52名 会員外11名）
※ 当初の開催予定 平成30年7月8日（日）西日本豪雨のため、上記日程に変更		

研修内容	
「歯科領域における感染制御に関する推奨の概要」 岩手医科大学附属病院 医療安全管理部 感染症対策室 室長	櫻井 滋 (千葉会場)
「最近の感染症事情～H I V感染者の歯科診療について～」 国立国際医療研究センター病院 歯科・口腔外科診療科 科長	丸岡 豊 (高知会場)
「院内の感染予防管理—忍び寄るAMR対策—」 大阪労災病院 歯科口腔外科 部長	吉岡 秀郎
「院内感染対策をさらに高めるために —医療安全とチームの視点から—」 赤坂見附磯谷歯科室 院長	磯谷 一宏

イ 特別研修

【第63回日本口腔外科学会総会・学術大会「第12回歯科衛生士研究会」の開催】

開催日	平成30年11月3日(土)
会場	幕張メッセ国際会議場 2階201
主催	公益社団法人日本口腔外科学会
共催	公益社団法人日本歯科衛生士会
受講料	事前申込 3,000円 当日申込 5,000円
参加者数	参加者数 259名 (事前申込者93名、当日申込者140名、学生11名、 口腔外科学会会員(歯科医師)5名、関係者10名)
実施内容	特別講演 「多職種連携の中で歯科衛生士として生きる道～口腔ケアから口腔健康管理へ～」 米山歯科クリニック 米山 武義 口演発表 12題

上記の他、本会が主催・共催する特別研修には「日本歯科衛生学会学術大会」への参加、発表及び「日本歯科衛生学会 学会雑誌」への論文投稿等による学習を対象としている。

・その他特別研修の指定

その他特別研修として、関連学会、関係団体等の申請に基づき17項目を指定した。
その他特別研修による自己申請者116名

(参考資料6)

ウ 指定研修

指定研修課程の修了者による自己申請者	6名
(内訳) 4年制大学課程卒業	5名
専攻科及び病院等の臨床研修課程修了	1名

エ 専門研修修了者数（平成30年12月31日現在）

- ・基本研修 854名
 - ・特別研修 94名
 - ・指定研修 7名
- 合計955名

（参考資料5）

② 認定研修（認定歯科衛生士セミナー）の実施

【日本歯科衛生士会主催】

ア 生活習慣病予防（特定保健指導－食生活改善指導担当者研修）

日 程	（前期）平成30年8月25日（土）26日（日）	
	（後期）10月6日（土）7日（日）8日（祝）	
会 場	東京医科歯科大学 1号館	
受講料	30,000円	
受講者数	34名	修了者数 34名
研修内容		
（前期）		
「健康づくり施策概論」		
	健康なまちづくり支援ネットワーク	岩永 俊博
「栄養指導」		
	公益財団法人神奈川県予防医学協会 運営部事務課医局 主任	今井 愛
「特定健診・特定保健指導について」		
	公益社団法人日本歯科衛生士会 顧問	金澤 紀子
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
	国際医療福祉大学医学部教授・山王病院心療内科	中尾 睦宏
（後期）		
「健康教育」		
	群馬大学大学院保健学研究科看護学講座 教授	吉田 亨
	出版健康保険組合健康管理センター 保健指導科長	長友 薫
	鶴見大学歯学部 教授	花田 信弘
	岡山済生会総合病院 看護外来室 慢性疾患看護専門看護師	佐藤真理子
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
	日本大学医学部附属板橋病院 心療内科 部長	村上 正人
	帝京大学医学部 教授	中尾 睦宏
「運動の基礎科学」		
	独立行政法人国立健康・栄養研究所 室長	村上 晴香
「生活指導およびメンタルヘルスケア」		
	横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長	山本 晴義

「研究討議 メタボリックシンドローム関連」

神奈川県立保健福祉大学 人間総合・専門基礎担当 講師

城川 美佳

イ 摂食嚥下リハビリテーション

日 程	(前 期) 平成30年 8月25日(土) 26日(日)	
	(後 期) 10月 6日(土) 7日(日) 8日(祝)	
会 場	東京医科歯科大学 1号館	
受 講 料	30,000 円	
受講者数	54名	修了者数 52名
研修内容		
(前 期)		
	「リハビリテーション総論」	
	医療法人ふじあく医院 理事長	馬場 尊
	「リスクマネジメント・全身管理」	
	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授	深山 治久
	「栄養管理」	
	東京都保健医療公社 大久保病院 リハビリテーション科	御子神由紀子
	「摂食嚥下機能のメカニズム」	
	東京歯科大学解剖学講座 教授	阿部 伸一
	「病態別摂食・嚥下障害 (小児の摂食・嚥下障害)」	
	昭和大学 名誉教授	向井 美恵
	「咬合および咀嚼機能の評価と管理」	
	鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦
	「食事外部観察評価」	
	日本歯科大学口腔リハビリテーション科	町田 麗子
(後 期)		
	「病態別摂食・嚥下障害 (中途障害の摂食・嚥下障害)」	
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長	菊谷 武
	国立国際医療研究センター リハビリテーション科 医長	藤谷 順子
	「摂食嚥下障害者への口腔管理と制度の理解」	
	日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長	菊谷 武
	「摂食・嚥下の評価」	
	東京医科歯科大学大学院 准教授	戸原 玄
	「リスクマネジメント」	
	藤田保健衛生大学病院 看護部 看護長	三鬼 達人
	「摂食・嚥下訓練」	
	昭和大学病院 歯科・歯科口腔外科	柴田 由美

昭和大学歯科病院 歯科衛生室	木村 有子
日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック	
認定歯科衛生士	水上 美樹
	田中 祐子
「問題解決力の実践」	
宮城高等歯科衛生士学院 教務主任	佐藤 陽子
名古屋医健スポーツ専門学校	柴田 享子

【日本歯科衛生士会主催・都道府県歯科衛生士会共催】

在宅療養指導・口腔機能管理

ブロック	開催日	開催地都道府県歯科衛生士会 会 場	受講者数 (修了者数)
北海道・東北 関東信越	(前期) 平成30年8月4日(土)5日(日)	神奈川県歯科衛生士会 神奈川県歯科保健総合センター	44名 (43名)
	(後期) 平成30年8月11日(土)12日(日)		
東海北陸 近畿	(前期) 平成30年7月7日(土)8日(日)	大阪府歯科衛生士会 大阪府歯科医師会附属歯科衛生 士専門学校	55名 (54名)
	(後期) 平成30年8月18日(土)19日(日)		
中国四国	(前期) 平成30年7月28日(土)29日(日)	広島県歯科衛生士会 広島県歯科医師会館	51名 (50名)
	(後期) 平成30年9月29日(土)30日(日)		
九州	(前期) 平成30年7月21日(土)22日(日)	熊本県歯科衛生士会 熊本県歯科医師会館	57名 (56名)
	(後期) 平成30年10月27日(土)28日(日)		
受講料 30,000円 受講者総数 207名 修了者総数 203名			

研修項目		研修内容
1	高齢者の特性と健康状態の把握 (講義)	1) 高齢者を取り巻く環境 2) 身体と精神面の特徴 3) 要介護高齢者の健康状態の把握 4) 認知症の症状と分類 5) 口腔機能の基本概念
2	咬合と咀嚼 (講義)	1) 咬合に起因する病態 2) 咀嚼の解剖学的・生理学的基礎 3) 食塊形成への理解
3	咬合と咀嚼の評価 (演習)	1) 咬合の観察と分類(演習:アイヒナー分類) 2) 咀嚼の客観的評価法

		①混和能力の評価(ガム咀嚼) ②咀嚼と嚥下 ③咀嚼スコア
4	栄養管理 (演習&まとめ)	1) 栄養管理のシミュレーション演習 ①口腔機能を評価する ②食支援の具体策を作る ③発表(プレゼンテーション) 2) 栄養管理のまとめ
5	発音(構音)と諸器官・組織 (演習)	1) 発音(ディアドコキンシス)で何がわかるか? (演習)
	発音(構音)のまとめ	2) まとめ 発音(構音)と口腔機能の回復
6	唾液分泌(演習)	サクソン法による分泌量の測定
	唾液の評価 (講義)	1) 唾液の成分と働き 2) 唾液の生理
7	口腔機能低下症 (講義)	1) フレイルと口腔機能低下症 2) 口腔機能低下症と口腔内微生物叢 3) 高齢者の口臭
	(演習)	1) グミゼリー 2) 細菌カウンタ 3) 舌圧計 4) 口腔水分計
8	全身状態の把握と対応 (講義・演習)	1) リスク評価の重要性 2) 全身状態の把握と対応 3) 照会状の書き方 4) 診療情報の分析と評価
9	医療と介護の連携	1) 地域包括ケアシステムについて 2) 多職種連携の実際 3) 在宅療養者の環境把握
	終末期への対応 (講義)	1) 看取りの考え方 2) 歯科衛生士の役割
10	実践例の紹介 (プレゼンテーション)	実践例の紹介 ・ミールラウンド ・介護予防等
11	在宅療養者への歯科衛生士としての 介入 (演習)	グループワーク ①問題点の抽出 (症例別検討題材:脳梗塞後、認知症、がん末期、 神経性難病、糖尿病、心臓病、呼吸器疾患等) ②状況設定と目標設定 ③介入法の検討 作業→発表→ディスカッション

講 師	
鶴見大学 名誉教授	森戸 光彦
鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 非常勤講師	飯田 良平
九州歯科大学 口腔保健・健康長寿推進センター 教授	大渡 凡人
新潟大学 大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野 教授	小野 高裕
九州歯科大学 大学院 教授	柿木 保明
医療法人永寿会陸北病院 副院長	阪口 英夫
東京歯科大学 老年歯科補綴学講座 教授	櫻井 薫
大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 教授	高橋 一也
徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔機能管理学分野 教授	松山 美和
厚生労働省医政局歯科保健課	堀 義明
神戸市立医療センター中央市民病院看護部 歯科衛生士	石井 美和
横浜市緑区福祉保健センター 歯科衛生士	岩崎 妙子
三間歯科医院 歯科衛生士	石塚真理子
筑紫歯科医師会 連携室 歯科衛生士	高野ひろみ

【日本歯科衛生士会主催・歯科衛生士教育機関委託】

ア 糖尿病予防指導（委託・協力機関 徳島大学歯学部）

日 程	(前 期) 平成30年10月13日(土) 14日(日)
	(後 期) 11月10日(土) 11日(日)
会 場	徳島大学歯学部
受 講 料	30,000 円
受講者数	54名 修了者数 53名

研修項目		研 修 内 容
1	オリエンテーション	1 研修の概要説明と時間割の確認 2 ペアによる他人紹介 3 糖尿病予防の重要性 4 「糖尿病とその予防で学習したいこと」KJ法
2	講義 ワークショップ	1 糖尿病の基礎知識と臨床の実際 2 糖尿病と歯周病の関連性 3 「糖尿病予防の目的と必要性①」KJ法
3	講義 ワークショップ	1 地域歯科医療における糖尿病予防 2 多職種連携における糖尿病予防 3 糖尿病予防の口腔保健指導と管理 4 糖尿病と歯周病の最新情報 5 「糖尿病予防の目的と必要性②」KJ法、二次元展開図
4	講義 ワークショップ	1 糖尿病予防の保健指導と管理 2 糖尿病予防の栄養指導と管理 3 糖尿病予防の口腔保健指導と管理のポイント 4 シナリオに対する口腔保健指導のプラン作成
5	演習	1 カンバセーションマップ

6	実習 総合討論	1 口腔保健指導プランをもとに相互実習 2 全体発表、総合討論
7	口腔保健指導の 体験	1 健口フェア参加者への口腔保健指導の体験 2 口腔保健指導を行った症例について、後日報告書を提出、 評価
講師等		
徳島大学歯学部長（総合診療歯科分野教授） 河野 文昭 徳島大学大学院 口腔機能管理学教授 松山 美和 徳島大学大学院 口腔保健支援学教授 尾崎 和美 徳島大学大学院 分子薬理学教授 吉本 勝彦 徳島大学大学院 歯周歯内治療学教授 湯本 浩通 徳島大学大学院 口腔保健衛生学教授 日野出大輔 徳島県歯科医師会 理事 岡本 好史 他に研修担当8名（歯科衛生士2名、看護師2名、薬剤師1名、理学療法士1名 管理栄養士2名）		

イ 医科歯科連携・口腔機能管理

○委託・協力機関 九州歯科大学

日 程	平成30年9月3日（月）～ 7日（金）
会 場	九州歯科大学
受 講 料	50,000 円
受講者数	14名 修了者数 14名（うち4名は九州歯科大学関係者）

研修プログラム	
1	製鐵記念八幡病院の入院支援センターでの見学実習
2	九州歯科大学附属病院での周術期の口腔機能管理の見学実習
3	周術期に関する講義 ① 外科医によるがん手術の術式と術後管理 ② 内科医による周術期管理に関する内科的課題 ③ 口腔外科医による顎顔面領域の外科手術の周術期管理 ④ 口腔保健・長寿推進センターにおける歯科医療と全身管理
4	臨床研究のための文献検索、文献の読み方、研究方法に関する講義
5	周術期口腔機能管理における多職種連携に必要な技術 ① 情報共有に必要な歯科衛生過程の講義 ② シミュレータ「マナボット」を用いた周術期口腔機能管理の演習 （VE、咽頭吸引を含む） ③ がん患者の口腔機能管理症例演習
講師等	
九州歯科大学 副学長	日高 勝美
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授	秋房 住郎
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授	引地 尚子
九州歯科大学 歯学部口腔保健・健康長寿推進センター教授	大渡 凡人

九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授	藤井 航
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授	園木 一男
九州歯科大学 歯学部口腔保健学科教授	中道 敦子
九州歯科大学 歯学部外科学教授	中島 秀彰
九州歯科大学 歯学部地域健康開発歯学教授	安細 敏弘
他に研修担当 4名 (歯科医師 1名、歯科衛生士 3名)	

○委託・協力機関 東京歯科大学

日 程 (前期)	平成30年 7月 5日 (木) 6日 (金) 7日 (土)
(後期)	①平成30年 7月 30日 (月) 31日 (火)
	②平成30年 8月 6日 (月) 7日 (火)
	③平成30年 8月 20日 (月) 21日 (火)
	④平成30年 8月 27日 (月) 28日 (火)
	* 4班に分けて実施
会 場	東京歯科大学 市川総合病院
受講料	50,000円
受講者数	17名 修了者数 17名 (うち 3名は東京歯科大学関係者)

研修項目		研修内容
1	ガイダンス	認定研修の概要
2	周術期に関する講義	総論 一病院歯科の役割— 病院における口腔機能管理に必要な基本的知識 がん患者の周術期管理 (外科の立場から) 脳卒中患者の口腔機能管理 周術期口腔機能管理の制度と医科歯科連携 周術期口腔機能管理の実際 (歯科衛生士の立場から) 緩和ケア (看護師の立場から) 化学療法と有害事象 (薬剤師の立場から) 放射線療法と有害事象 (医学物理士の立場から)
3	周術期口腔機能管理の演習	症例検討 (グループワーク) 症例別口腔管理方法 吸引・呼吸音聴診実習
4	臨床研究	臨床研究の進め方 研究方法
5	周術期口腔機能管理の見学実習 (東京歯科大学 市川総合病院)	歯科・口腔外科での周術期口腔機能管理見学実習 東京歯科大学口腔がんセンターの見学実習 病棟での口腔管理見学実習
6	医科歯科連携見学実習	NST (栄養サポートチーム) 回診見学実習 RST (呼吸サポートチーム) 回診見学実習 摂食嚥下リハビリテーション見学実習 (VE)
講師等		
東京歯科大学短期大学 学長		石井 拓男
東京歯科大学短期大学 副学長		山田 好秋
東京歯科大学 歯科医療管理学教授		鳥山 佳則
東京歯科大学 口腔病態外科学講座教授		片倉 朗
東京歯科大学 外科学講座教授		松井 淳一
東京歯科大学 オーラルメディシン・口腔外科学講座教授		野村 武史
他に研修担当 18名 (歯科医師 2名、歯科衛生士 14名、医師 1名、看護師 1名)		

③ 歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業

厚生労働省委託・日本歯科衛生士会主催

「歯科衛生士の研修指導者・臨床実地指導者等講習会」の実施

開催日	会場	協力団体・機関等	受講者数
平成30年 9月 1日(土) 2日(日)	東京医科歯科大学	東京医科歯科大学	32名
9月22日(土)23日(日)	ウィルあいち	愛知県歯科衛生士会	30名
平成31年 1月26日(土)27日(日)	広島大学歯学部	広島県歯科衛生士会	32名
2月 2日(土) 3日(日)	なにわ歯科衛生専門学校	大阪府歯科衛生士会	31名

[1日目]

講習内容
S-I 講習会の進め方・WSとは
S-II 歯科保健医療の動向と歯科衛生士を取り巻く環境の変化(講義)
S-III 歯科衛生士の復職支援・離職防止等の推進に関する共通ガイドラインの理解(アイズプレークを兼ねてクイズ形式で実施)
S-IV 歯科衛生士の就業先(診療所)での問題点の抽出
S-V 歯科医療従事者のスタッフトラブルを考える(講義)
S-VI 研修カリキュラムのプランニング(①研修目標②研修方略の作成)
総合情報交換会

[2日目]

S-VI 研修カリキュラムのプランニング(③研修評価の作成、④プロダクトの修正)
S-VII 組織における人材育成及び医療従事者の勤務環境改善マネジメントの考え方(演習含む)
S-VIII 雇用形態等の労働法規の仕組み ケースの紹介
S-IX 問題解決・問題点への対応「研修指導者・臨床実地指導者の役割」
S-X 地域で役立てるために
S-XI まとめ、質疑応答

タスクフォース・講師等	
(タスクフォース)	
日本歯科大学生命歯学部/東京歯科大学 歯科医学教育開発センター教授	俣 木 志 朗
日本大学松戸歯学部 歯科矯正学教授	葛 西 一 貴
東京歯科大学 社会歯科学研究室教授	平 田 創一郎
日本歯科大学附属病院 准教授	大 澤 銀 子
東京医科歯科大学 統合教育機構准教授	鶴 田 潤
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科教授	吉 田 直 美

日本歯科衛生士会企画運営委員	
神戸常盤大学短期大学部口腔保健学科	上原弘美
日本歯科衛生学会 編集委員	大塚紘未
講道館ビル歯科・口腔外科クリニック	河野章江
日本歯科大学東京短期大学	小森朋栄
住友商事株式会社人事厚生部ヘルスプランニングチーム歯科診療所	
	島谷和恵
名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校	田村清美
広島大学大学院医歯薬保健学研究科	松本厚枝
東京医科歯科大学歯学部附属病院	渡邊洋子
(講師)	
(前)厚生労働省医政局歯科保健課 課長補佐	
(現社会保険診療報酬支払基金歯科専門役)	和田康志
産業能率大学 経営学部教授	宮内ミナミ
フェニックス社労士事務所 代表	峯岸陽子

④ 認定歯科衛生士の認定・登録・更新

ア 特定する認定分野

認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）
	摂食嚥下リハビリテーション
	在宅療養指導・口腔機能管理
	糖尿病予防指導
	医科歯科連携・口腔機能管理
認定分野B (専門学会との連携による認定)	障害者歯科（専門審査機関：日本障害者歯科学会）
	老年歯科（専門審査機関：日本老年歯科医学会）
	地域歯科保健（専門審査機関：日本口腔衛生学会）
	口腔保健管理（専門審査機関：日本口腔衛生学会）

イ 認定審査

認定歯科衛生士審査会（2回開催）

平成30年11月3日（認定分野B）障害者歯科

平成31年2月2日（認定分野A）生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）、摂食嚥下リハビリテーション、在宅療養指導・口腔機能管理、糖尿病予防指導、医科歯科連携・口腔機能管理
(認定分野B) 老年歯科、地域歯科保健、口腔保健管理

ウ 認定登録、認定証交付

認定分野		認定登録者	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	34名	
	摂食嚥下リハビリテーション	46名	
	在宅療養指導・口腔機能管理	301名	

	糖尿病予防指導	53名	
	医科歯科連携・口腔機能管理	31名	
認定分野B	障害者歯科	26名	
	老年歯科	10名	
	地域歯科保健	1名	
	口腔保健管理	2名	

*平成30年度の在宅療養指導・口腔機能管理の受講者は、施設実習修了後、次年度6月1日に認定登録、認定証交付を行う。

(参考資料7)

エ 認定更新、認定証交付

	認定分野	認定更新者数	備考
認定分野A	生活習慣病予防（特定保健指導-食生活改善指導担当者研修）	37名	
	摂食嚥下リハビリテーション	44名	
	在宅療養指導・口腔機能管理	78名	
認定分野B	障害者歯科	111名	
	老年歯科	1名	
	地域歯科保健	1名	
	口腔保健管理	1名	

⑤ その他生涯研修に関すること

(2) 地域歯科衛生活動の指導者育成

保健医療福祉の動向に伴う歯科保健医療ニーズの変化に対応し、効果的な歯科衛生活動を実践するため、都道府県会における歯科保健活動の実施状況を調べ、活動状況に関する情報の共有を図るとともに、歯科衛生推進に関する調査及びマニュアル作成等により活動内容の向上を図って、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

① 歯科衛生推進フォーラム

平成30年度は、「歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念事業」を実施したため、歯科衛生推進フォーラムは開催していない。

② 平成29年度地域歯科保健活動状況調査及び報告書作成、配布

全国47都道府県会における平成29年度の地域歯科保健活動実施状況は、乳幼児、学童、成人、高齢者、要介護者、障害者等に対し9項目の事業を実施し、実施回数49,964回、歯科衛生士従事者数（延）99,579人、地域住民参加者数は1,824,558人であった。

本報告書は、都道府県歯科衛生士会及び関係者に配布し、ホームページに掲載した。

③ 医科歯科連携によるチーム医療の推進に関すること

- ・全国病院歯科衛生士連絡協会の開催

医科歯科連携のチーム医療においては、口腔機能管理や口腔衛生処置に係る口腔健康管理（口腔ケア）について専門的な対応を行うことで、患者のQOLの向上や早期回復に寄与することが明らかになっている。そこで、本協議会は、病院・診療所等の歯科衛生士が、チーム医療における知識・技能の習得及び情報の共有化を図り、医科歯科連携のチーム医療に的確に対応することを目的として開催した。

開催日：平成30年9月15日（土）

会場：福岡国際会議場

参加費：無料

参加者：77名

第1部：講演

「歯科保健医療の動向 —平成30年度の診療報酬改定について—」

講師 厚生労働省保険局 歯科医療管理官 小椋 正之

第2部：ワークショップ

「周術期等口腔機能管理の地域連携を目指して」

- ・チーム医療推進協議会への参画等

④ 歯科衛生業務に関する調査及びマニュアル作成等

- ・「臨地実習 指導事例集」の改訂
 - ・「介護保険施設における口腔健康管理マニュアル」の改訂
 - ・リーフレット「脳卒中の方のお口の健康を守るために」及び「毎日のお口のケアと歯科での専門的なケアが糖尿病の悪化を予防します！」の発行、配布
- マニュアル等は、ホームページに掲載した。

⑤ その他歯科衛生の推進及び指導者育成に関すること

(3) 歯科衛生に関する国際協力

- ① 国際歯科衛生士連盟（IFDH）との連携協力
- ② 海外歯科衛生士の学術研究・関連情報の提供
- ③ その他歯科衛生に関する国際協力

(4) 歯科衛生士の資質向上及び倫理の高揚に関すること

特別委員会「歯科衛生士の倫理綱領策定に関する検討会」の開催

(準備委員会)

委員長 金澤 紀子（日本歯科衛生士会 顧問）

委員 合場千佳子（日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科教授）

鶴田 潤（東京医科歯科大学 統合教育機構准教授）

吉田 幸恵 (神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科教授)

開催日 第1回 平成30年7月13日 第2回 平成30年8月29日
(検討会)

準備委員会の委員に次の委員を加えて開催する。

白土 清司 (日本歯科医療管理学会 理事長)、森戸 光彦 (鶴見大学 名誉教授)

開催日 第1回 平成30年11月13日 第2回 平成31年3月12日

2 歯科衛生の学術研究の振興に関する事業

歯科衛生の実践に根ざした学術研究の振興を図るため、学術大会を開催し、学会雑誌を発行することにより、科学的根拠に基づく質の高い歯科衛生業務の実践を支援し、国民の健康と福祉の増進に寄与した。

(1) 日本歯科衛生学会 第13回学術大会の開催

メインテーマ「口から食べる倅せの追求」

日 程	平成30年9月15日(土)、16日(日)、17日(月・祝)
会 場	福岡国際会議場
主 催	日本歯科衛生学会、公益社団法人日本歯科衛生士会
共 催	一般社団法人福岡県歯科衛生士会
後 援	福岡県、福岡市 一般社団法人福岡県歯科医師会、一般社団法人福岡市歯科医師会
参 加 者	総 数 1,805名 (内 訳) 学会員 1,104名 賛助会員 93名 学 生 345名 会員外 104名 企業関係 93名 講師・来賓 36名 報道関係 10名 一般市民(県民フォーラム) 20名
学 術 表 彰	学術発表賞(口演発表賞1名、ポスター発表賞1名、学生研究賞1名) 学術論文賞(最優秀賞1名、奨励賞2名)
商 業 展 示	43社
ランチョンセミナー	6社

プログラム

- ・特別講演 栄養状態から考える口腔と全身の健康 —糖尿病と歯周病の関連を中心に—
九州大学大学院歯学研究院 教授 西村 英紀
- ・教育講演 口から食べて治癒力を高めよう
九州歯科大学老年障害者歯科学分野 教授 柿木 保明
- ・シンポジウム「口から食べる俵せの追求 —地域包括ケア時代の多職種連携—」
 - 基調講演 地域包括ケアの時代に歯科衛生士に期待すること
医療法人共和会 小倉リハビリテーション病院 名誉院長 浜村 明德
 - 講演 1 在宅における歯科医師の取り組み
社会医療法人原土井病院 歯科部長 岩佐 康行
 - 講演 2 病院における言語聴覚士の取り組み
社会医療法人共愛会戸畑共立病院リハビリテーション科 科長 大森 政美
 - 講演 3 地域における歯科衛生士の取り組み
筑紫歯科医師会 歯科医療連携室 高野ひろみ
- ・県民フォーラム ペコロスの母に会いに
漫 画 家 岡野 雄一
- ・研究討論会 「口腔衛生用具・製剤に着目した口腔衛生管理」について
- ・ワークショップ
 - ① 研究をしよう！ —研究の進め方—
 - ② 在宅訪問ははじめの一步 —歯科診療所から地域を支えるために—
 - ③ 学生の立場から臨地実習を考える
 - ④ 災害時の歯科衛生管理
—DHUG (Disaster Dental Hygiene Unei Game) をやってみよう—
 - ⑤ 新人歯科衛生士の成長支援 Part 3 新人育成のあり方を考える
- ・口演発表 41題
- ・ポスター発表 141題

(2) 日本歯科衛生学会雑誌の発行

VOL. 13 NO. 1 平成30年 8月10日発行 発行部数 22,800部
NO. 2 平成31年 2月10日発行 発行部数 22,900部

主な配布先

会員、文部科学省、厚生労働省、国会図書館、歯科大学図書館、歯科衛生士学校、関連学会、関係団体等

医学中央雑誌収載誌に登録し、データベースに収録

(3) 学会運営会議等

- ① 学会運営協議会 (平成30年9月15日)
- ② 学会幹事会 (平成30年5月6日、7月25日、11月19日)
- ③ 学会委員会(企画委員会) (平成30年5月6日)

(編集委員会) (平成30年5月6日)

(総務委員会) (平成30年5月5日、5月18日、6月6日、
9月15日)

④ 学術表彰選考委員会 (平成30年7月25日)

⑤ 学術プログラム委員会 (平成30年11月19日)

⑥ 倫理審査委員会 (平成30年9月11日)

(4) 研究助成

国民の歯科口腔保健の推進に寄与し、歯科衛生業務の発展、向上の一助とすることを目的に、研究助成を行った。

・ 歯科衛生臨床研究助成1名 (株式会社YDMの協賛)

(5) その他学会の目的達成に必要なこと

II 歯科衛生の普及啓発により、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業 (公2)

1 歯科衛生の普及啓発及び広報に関する事業

(1) 歯科衛生だより (一般向け) の発行、配布 (偶数月、年6回)

44号	平成30年4月1日発行、配布	25,200部
45号	平成30年6月1日発行、配布	26,000部
46号	平成30年8月1日発行、配布	28,000部
47号	平成30年10月1日発行、配布	28,200部
48号	平成30年12月1日発行、配布	28,500部
49号	平成31年2月1日発行、配布	28,600部

主な配布先

会員のほか都道府県、市区町村、全国図書館、社会福祉団体、歯科衛生士学校、歯科大学、都道府県歯科衛生士会、関係団体等

(2) 学生だよりの発行、配布

43号	平成30年7月15日発行、配布	20,800部
44号	平成31年1月15日発行、配布	20,800部

主な配布先

全国歯科衛生士学校の学生及び関係団体等

(3) 歯科衛生普及啓発用冊子等の発行、配布

(4) Webサイトによる歯科衛生情報等の配信

歯とお口の健康情報等

4月 「インプラント治療と歯科衛生士の役割」

- 「地域ケア会議」に歯科衛生士も助言者として参加しています」
- 6 月 「受動喫煙防止も愛！」
「子どもの貧困と口腔崩壊」
- 8 月 「オーラルフレイル予防のための口腔機能訓練器具」
「ご存じですか？『口腔機能低下症』」
- 10月 「全身管理が必要な患者さんへの対応」
「在宅療養者のお口の健康を守ります」
- 12月 「口から食べる俵せの追求」
「こどもの食べる機能とコミュニケーション」
- 2月 「超高齢社会における歯科インプラント」
「回復期の口腔健康管理について」

Ⅲ 地域の歯科衛生活動を支援することにより、国民の健康と福祉の増進に寄与する事業（公3）

（1）地域歯科衛生活動への助成

地域における歯科口腔保健を推進するため、都道府県歯科衛生士会等が実施する地域歯科衛生活動を助成し、支援した。

本会の「地域歯科衛生活動」事業助成交付要綱に基づき、申請のあった8団体（北海道歯科衛生士会、埼玉県歯科衛生士会、東京都歯科衛生士会、新潟県歯科衛生士会、兵庫県歯科衛生士会、和歌山県歯科衛生士会、鳥取県歯科衛生士会、佐賀県歯科衛生士会）における各種・地域歯科衛生活動を助成した。

実施計画は、活動内容8項目、実施日数38日、実施人数2,333人、実施施設（会場）19か所、活動に参加した歯科衛生士（延）207人、歯科医師（延）8人、その他の職種（延）14人であった。活動の実施状況は、順次「歯科衛生だより」に掲載し、紹介した。

（参考資料8）

（2）災害支援歯科衛生士の育成

ア 「災害支援歯科衛生士フォーラム」（リーダー育成）の開催

災害支援活動における歯科衛生士の実践マニュアルを活用し、都道府県歯科衛生士会における災害支援活動の連携を推進するとともに、効果的な支援活動を行うためのネットワークシステム等の構築について検討することを目的に開催した。

開催日	平成30年12月16日（日）
会場	ステーションコンファレンス東京 501
参加費	無料
参加者	81名 （内訳 都道府県歯科衛生士会災害活動担当者47名、自由参加者15名 関係者18名、報道1名）

<p>実施内容</p> <p>講演 「災害時の公衆衛生活動」</p> <p>国立保健医療科学院健康危機管理研究部 上席主任研究官 奥田 博子</p> <p>「災害時の歯科保健支援に向けた準備」</p> <p>東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 助 教 中久木康一</p> <p>グループワーク・発表</p> <p>「DHUG (Disaster Dental Hygiene Unei Game) のワーク」</p> <p>東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 助 教 中久木康一</p> <p>報告 「西日本豪雨災害、北海道胆振東部地震における災害支援について」</p>

イ 「ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム」(地域活動担当者育成)の開催

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (北海道)	H30.9.30(日) 10:00~12:00	函館歯科医師会館 (函館市) 48名	「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の解説 講師:北海道歯科衛生士会 専務理事 (災害担当)川平景子 「災害支援活動 歯科衛生士会の平時からの備え」 講師:日本歯科衛生士会 顧問 金澤紀子	会長 武井 典子 理事 浅木美智子
関東信越 (群馬県)	H30.10.28(日) 9:30~12:30	前橋テルサ (前橋市) 65名	「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の解説 講師:群馬県歯科衛生士会 副会長 (災害担当)田中淳子 「災害時の健康危機管理 ~行政の取組について~」 講師:群馬県健康福祉部健康福祉課 主事 廣澤大地 「避難所・避難生活を支えるために ~災害時における保健師の活動から気づく こと~」 講師:群馬県太田保健福祉事務所保健課 課長 高橋奈緒美	会長 武井 典子 理事 原澤 典子
東海北陸 (岐阜県)	H30.12.2(日) 9:30~12:30	ハートフルスクエア ーG (岐阜市) 45名	「いつかどこかで、何かあった時のブロッ ク内連携について」 講師:日本歯科衛生士会 常務理事 久保山裕子	会長 武井 典子 理事 影近 瑞穂
近 畿 (兵庫県)	H30.11.18(日) 13:00~16:00	TKP三宮カンファレ ンスセンター (神戸市) 48名	「災害支援における多職種連携について」 講師:兵庫県立淡路医療センター 救急科部長 小平 博 「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」 の理解 講師:日本歯科衛生士会 副会長 上田和美 グループワーク 「和歌山市~南大阪の湾岸沿いの広範囲に 災害発生 その時近畿ブロックはどう連携 するか」	会長 武井 典子 理事 吉本 美枝

中国四国 (香川県)	H30.10.21(日) 9:00~13:00	香川県歯科医師会館 (高松市) 46名	「香川県歯科医師会の災害支援の現状」 講師：香川県歯科医師会 副会長 井手口英章 「歯科衛生士の災害支援への取り組み」 講師：おおた歯科クリニック 院長 太田秀人 「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」の解説 講師：香川県歯科衛生士会 会長 木戸みどり	会長 武井 典子 理事 鎌田 初美
九州 (鹿児島県)	H30.11.25(日) 9:00~12:00	ホテルパレスイン鹿児島 (鹿児島市) 45名	「災害支援における多職種連携について」 講師：パールランド病院 名誉院長 有村敏明 「九州北部豪雨災害における支援活動について」 講師：福岡県歯科衛生士会 久保山裕子 大分県歯科衛生士会 有松ひとみ 「歯科衛生士の行う災害支援について」 講師：おおた歯科クリニック 院長 太田秀人 「災害支援活動歯科衛生士実践マニュアル」 の解説 講師：日本歯科衛生士会 理事 宮脇恵美子	会長 武井 典子 理事 宮脇恵美子

(3) 災害時支援ネットワークシステムの整備・参画等

①災害支援歯科衛生士登録等の推進

Webサイトにおいて災害支援歯科衛生士登録を行い、平成31年3月31日までに255名が登録した。また、9月1日(防災の日)~7日に、大規模災害を想定して、Webサイトに「災害特別ページ」の練習画面を掲載し、安否確認システムに338名が登録した。

- ②日本歯科医師会・災害歯科保健医療連絡協議会への参画、他
- ③「2018 災害支援・歯科保健活動時の啓発資料集」の作成、配布
ホームページに掲載

IV その他事業

1 都道府県歯科衛生士会及び地区との連携、及び会員管理等に関する事業(他1)

(1) 都道府県歯科衛生士会会長の開催

日時 平成31年2月16日(土)

場所 ステーションコンファレンス東京 503

出席者 都道府県歯科衛生士会会長等 52名 関係者(役員) 19名 報道3名

議題

- 1 平成31年度事業計画(案)について
- 2 第5次生涯研修制度(案)について(eラーニング含む)
- 3 平成29年度「歯科衛生士の研修指導者・臨床実地指導者等講習会」調査報告について
- 4 平成31年度「ブロック連絡協議会」及び「ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム」の実施要領について
- 5 歯科衛生士の倫理綱領(案)について

6 平成31年度「地域歯科衛生活動」事業助成交付要項について

7 平成29年度「地域歯科保健活動実施状況報告」について

情報交換：歯科衛生士の人材確保・復職支援等に関する取り組みについて

和歌山県歯科衛生士会、長崎県歯科衛生士会、山梨県歯科衛生士会

分科会（ブロック別連絡協議会）

(2) ブロック連絡協議会開催助成

ブロック	開催日時	開催場所・参加人数	内 容	派遣役員
北海道・東北 (北海道)	H30.9.29(土) 14:00~17:00	ホテル 函館ロイヤル (函館市) 29名	講演 「歯科衛生士力を高めて社会ニーズに 応えよう!」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・各会報告 ・協議事項 ① 介護保険施設での口腔健康管理推進 状況について ② 歯科衛生士不足の実態把握と取組み ③ 歯科衛生士の復職支援に関する具体 的な取組みについて ④ 歯科衛生士の育成について ⑤ 次年度担当県について ⑥ 次期ブロック理事について ・情報交換	会長 武井 典子 理事 浅木美智子
関東信越 (群馬県)	H30.10.27(土) 13:00~17:00	前橋テルサ (前橋市) 29名	講演 「歯科衛生士力を高めて社会ニーズに 応えよう!」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ① 地域ケア会議への対応状況、歯科衛生 士の研修について ② 認定の更新、認定後の実習実施状況に ついて ③ 都道府県主催研修会の講師謝金、受講 料、周知方法について ④ 支部ごとの災害対策と歯科医師会と の連携について ⑤ 会員管理の事務作業、会費未納対策、 退会者対策について ⑥ 復職支援事業について ⑦ 組織率の向上及び維持について	会長 武井 典子 理事 原澤 典子
東海北陸 (岐阜県)	H30.12.1(土) 14:00~17:00	ハートフルスクエア ーG (岐阜市) 31名	講演 「歯科衛生士力を高めて社会ニーズに 応えよう!」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・日本歯科衛生士会への質疑 ・協議事項 ① 東海北陸ブロックの連携強化のための 今後の取り組みについて ② 来年度ブロック連絡協議会等の開催日 程について	会長 武井 典子 理事 影近 瑞穂

近畿 (兵庫県)	H30.11.18(日) 10:00~12:30	TKP三宮コンファレンスセンター (神戸市) 26名	講演 「歯科衛生士力を高めて社会ニーズに 応えよう!」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ① 次年度ブロック連絡協議会開催について ② 次年度ブロック連絡協議会予算について ③ 近畿ブロック連絡協議会議事運営について ・情報交換 ・次期近畿ブロック理事の推薦について	会長 武井 典子 副会長 上田 和美 理事 吉本 美枝
中国四国 (香川県)	H30.10.20(土) 13:30~17:00	香川県歯科医師会館 (高松市) 32名	講演 「歯科衛生士力を高めて社会ニーズに 応えよう!」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・情報収集 ・協議事項 ① 中国四国ブロック連絡協議会の今後の在り方について ② 次年度中国四国ブロック理事の推薦について	会長 武井 典子 理事 鎌田 初美
九州 (鹿児島県)	H30.11.24(土) 15:30~18:30	ホテルパレスイン鹿児島 (鹿児島市) 39名	講演 「歯科衛生士力を高めて社会ニーズに 応えよう!」 公益社団法人日本歯科衛生士会 会長 武井典子 ・日本歯科衛生士会報告 ・協議事項 ① 平成29年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について ② 平成30年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について ③ ブロック理事推薦に関する事 ④ ブロック内で協議を要する課題等について ⑤ 次年度ブロック連絡協議会及びブロックフォーラム日程について ・照会事項	会長 武井 典子 理事 宮脇恵美子

(3) 会員拡大・管理・育成に関すること

① 歯科衛生だより会報の発行、配布

44号	平成30年4月1日発行、配布	19,700部
45号	平成30年6月1日発行、配布	20,500部
46号	平成30年8月1日発行、配布	22,500部
47号	平成30年10月1日発行、配布	22,700部
48号	平成30年12月1日発行、配布	23,000部
49号	平成31年2月1日発行、配布	23,100部

主な配布先 会員、関係団体等

② 会員証の発行、配布

③ 歯科衛生士手帳の発行、配布

発行部数 22,250 部

主な配布先 会員、関係団体等

④ 会員表彰

(正会員表彰) 功労賞 21名、永年精励賞 55名 (参考資料10)

(学生会員表彰) 90校 90名

⑤ その他会員拡大・管理・育成に必要なこと

・入会案内の作成・配布等

・災害時における会員の安否確認システム (再掲)

(4) 歯科衛生士の人材確保・復職支援に関すること

① 歯科衛生士復職支援対策連絡協議会 (日本歯科医師会) への参画

② 歯科衛生士の復職支援・離職防止等に関する運営協議会 (東京医科歯科大学、大阪歯科大学) への参画

(5) 歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念事業に関すること

① 歯科衛生士のあゆみ - 日本歯科衛生士会(2012年から2017年)発行、配布

② 歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念の会

開催日	平成31年2月17日(日)
開催場所	東京国際フォーラム ホールB7
参加者	227名
実施内容	記念講演「笑医力～笑いと健康」 医学博士・笑医塾 塾長 高柳 和江 記念式典 厚生労働大臣表彰 日本歯科衛生士会会長表彰 記念祝賀会

③ 厚生労働大臣表彰46名

(参考資料9)

2 会員の相互扶助に関すること (他2)

(1) 会員福祉規程に基づく弔慰金、見舞金の給付

弔慰金 15件、災害見舞金 21件、入院見舞金 44件

(2) 団体保険の紹介 (傷害保険、賠償責任保険)

加入者

傷害保険 217人 賠償責任保険 2,079人 (平成30年度 延人数)

V その他本会の目的達成のために必要なこと

(1) 関係省庁との連携・協力

(2) 関係団体との連携・協力

(3) 要望書提出

厚生労働省及び関係方面に、「平成31年度予算・制度等に関する要望書」を提出した。
(参考資料11)

(4) 関係省庁、関係団体の役員、委員等

一般財団法人歯科医療振興財団	理事	武井	典子
	監事	松田	智子
	評議員	吉田	直美
歯科衛生士試験委員選考委員会委員		吉田	直美
企画評価委員会委員		吉田	直美
公益財団法人8020推進財団	理事	武井	典子
公益財団法人国際医療技術財団	評議員	武井	典子
国際歯科衛生士連盟 (IFDH)	代議員	武井	典子
	代議員	吉田	直美
公益社団法人日本歯科医師会			
歯科衛生士復職支援対策連絡協議会		武井	典子
		吉田	直美
災害歯科保健医療連絡協議会		武井	典子
		上田	和美
日本在宅歯科医療・介護連携推進連絡協議会		武井	典子
医科歯科連携推進専門家委員会	委員	武井	典子
母子保健推進会議	「8020の里賞」審査委員	三澤	洋子
特定非営利活動法人日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会			
	日本歯科衛生士会選出委員	茂木	美保
日本スポーツ歯科医学会	日本歯科衛生士会選出理事	茂木	美保
公益財団法人ライオン歯科衛生研究所			
	評議員選定委員会委員	茂木	美保
チーム医療推進協議会	団体代表	武井	典子
	委員	日山	邦枝
	監事	金澤	紀子
(日本歯科専門医機構)			
専門医申請学会評価認定委員会	委員	武井	典子
専門医制度整備委員会学会専門医小委員会	委員	吉田	直美
専門医制度総務委員会	委員	立澤	敦子
国際歯科医療安全機構	理事	武井	典子
(厚生労働省)			
厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会			
歯科口腔保健の推進に関する専門委員会	委員	武井	典子
平成30年度歯科保健サービスの効果実証に係る研究等一式 (基礎疾患重症化予防等)	検討委員会委員	武井	典子
平成30年度歯科保健サービスの効果実証事業 (認知症重症化予防等)	検討委員会委員	武井	典子
歯科口腔保健の推進に係るう蝕対策ワーキンググループ			
	委員	武井	典子
平成30年度歯科衛生士の復職支援・離職防止等に関する運営協議会 (東京医科歯科大学・大阪歯科大学)	委員	武井	典子
	委員	金澤	紀子

(5) 加入団体及び後援協力事業

参考資料12に記載のとおり

VI 諸 会 議

1 代議員会

定時代議員会

日 時	平成30年6月17日(日)		
場 所	ステーションコンファレンス東京 605		
会議の成立	代議員総数	87名	
	出席代議員	86名(うち委任状提出3名)	
	出席理事数	20名	
	出席監事数	2名	
	出席顧問数	1名	
議 長	大久保喜恵子(埼玉県)		
副 議 長	安部 美智野(島根県)		
議事録署名人	鈴木 幸江(神奈川県)、晴山婦美子(岩手県)		
議 事	第1号議案	平成29年度事業報告(案)に関する件	
	第2号議案	平成29年度決算報告(案)に関する件	
	第3号議案	選挙管理委員の選任に関する件	

2 理 事 会

開 催 日	開催場所	出席者
(第1回) H30. 5 . 13	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名、顧問1名
(第2回) H30. 7 . 15	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名
(第3回) H30. 10 . 14	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事1名、顧問1名
(第4回) H30. 12 . 15	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名
(第5回) H31. 1 . 20	日本歯科衛生士会会議室	理事19名、監事2名、顧問1名
(第6回) H31. 3 . 17	日本歯科衛生士会会議室	理事20名、監事2名、顧問1名

議事内容

第1回理事会(平成30年5月13日)

- ・平成29年度事業報告(案)について
- ・平成29年度決算報告(案)について
- ・平成29年度特定費用準備資金等の積立について
- ・平成29年度事業報告に係る提出書(内閣府)について
- ・特別委員会「歯科衛生士の倫理綱領策定に関する検討会」の設置について
- ・歯科衛生士法制定70周年・会創立65周年記念事業について
- ・研修指導者・臨床実地指導者の認定について
- ・「研修指導者・臨床実地指導者等講習会」修了者へのアンケートについて
- ・認定歯科衛生士審査会委員の交代について
- ・平成30年度全国病院歯科衛生士連絡協議会実施要領(案)について
- ・第63回日本口腔外科学会総会・学術大会「第12回歯科衛生士研究会」について
- ・平成30年度会長表彰について
- ・新入会員の承認について

第2回理事会(平成30年7月15日)

- ・平成31年度予算・制度等に関する要望について
- ・規則・細則の一部改正について

- ・日本歯科専門医機構の委員会委員の推薦について
- ・国際歯科医療安全機構の理事就任について
- ・医療専門職の人財育成を考える会中間取りまとめ（案）について
- ・平成30年度災害支援歯科衛生士フォーラムの開催について
- ・西日本豪雨被災者支援対策について
- ・新入会員の承認について

第3回理事会（平成30年10月14日）

- ・平成30年度都道府県歯科衛生士会会長会の開催について
- ・次期（2019年～2020年度）代議員選挙の告示及び都道府県別代議員数について
- ・日本歯科衛生学会第15回（2020年）学術大会開催担当都道府県会及び大会長について
- ・「歯科衛生士の倫理綱領策定に関する検討会」委員について
- ・委員の委嘱について
- ・大阪府北部地震及び北海道胆振東部地震の被災者支援対策について
- ・情報システムのリニューアル等について
- ・終身会員の承認について
- ・新入会員の承認について

第4回理事会（平成30年12月15日）

- ・平成31年度ブロック連絡協議会実施要領（案）について
- ・平成31年度ブロック別・災害支援歯科衛生士フォーラム実施要領（案）について
- ・平成31年度認定歯科衛生士セミナー実施計画（案）について
- ・平成31年度「地域歯科衛生活動」事業助成交付要項（案）について
- ・平成31年度事業計画の概要（案）について
- ・「医療安全管理歯科衛生士講習会（仮）」について
- ・新入会員の承認について

第5回理事会（平成31年1月20日）

- ・平成31年度歯科衛生推進委員会重点課題（案）について
- ・平成31年度事業計画（案）について
- ・平成31年度収支予算（内訳書）案について
- ・次期役員選任の公示について
- ・第5次生涯研修制度について
- ・認定研修及び認定に関する事務取扱要領について
- ・第2回感染症予防歯科衛生士講習会実施要領（案）について
- ・新入会員の承認について

第6回理事会（平成31年3月17日）

- ・平成31年度歯科衛生推進委員会及び組織委員会の重点課題（案）について
- ・委員会規程の一部改正について
- ・平成31年度事業計画（案）について
- ・平成31年度収支予算（案）について
- ・平成31年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- ・平成31年度定時代議員会開催（案）について
- ・監事候補者（公認会計士）の推薦について
- ・歯科衛生士の倫理綱領（案）について
- ・第5次生涯研修制度について
- ・平成31年度職員給与について
- ・新入会員の承認について

3 常務理事会

開 催 日	開催場所	出席者
(第1回) H30. 7 . 16	日本歯科衛生士会会議室	会長、副会長、専務理事、常務理事

4 常任委員会

委員会名	開催日		
(総務) 選挙管理委員会	第1回	平成30年8月26日	
	第2回	平成31年1月6日	
	第3回	1月13日	
	第4回	3月9日	
表彰審査会	第1回	平成30年4月14日	
	第2回	平成31年2月3日	
(事業) 学会運営協議会	第1回	平成30年9月15日	
	学会幹事会	第1回	平成30年5月6日
		第2回	7月25日
学会委員会	第1回	11月19日	
		企画委員会	平成30年5月6日
編集委員会	第1回	平成30年5月6日	
学術プログラム委員会	第1回	平成30年11月19日	
学術表彰選考委員会	第1回	平成30年7月25日	
倫理審査委員会	第1回	平成30年9月11日	
生涯研修委員会、認定歯科衛生士合同委員会	第1回	平成31年1月13日	
生涯研修委員会	第1回	平成30年4月14日	
	第2回	7月21日	
	第3回	10月13日	
	第4回	平成31年1月13日	
認定歯科衛生士委員会	第1回	平成30年4月15日	
	第2回	11月25日	
	第3回	平成31年1月13日	
	第4回	2月3日	
認定歯科衛生士審査会	第1回	平成30年11月3日	
	第2回	平成31年2月2日	
歯科衛生推進部 病院委員会	第1回	平成30年4月21日	
	第2回	7月14日	
	第3回	12月9日	
	第4回	平成31年2月3日	
医療連携歯科衛生士委員会	第1回	平成30年7月14日	

診療所委員会	第1回	平成30年4月22日
	第2回	8月5日
	第3回	12月9日
	第4回	平成31年2月3日
病院委員会、診療所委員会 合同委員会	第1回	平成30年12月9日
地域歯科保健委員会	第1回	平成30年4月21日
	第2回	7月7日
	第3回	10月27日
	第4回	平成31年1月12日
教育養成委員会	第1回	平成30年5月26日
	第2回	8月4日
	第3回	11月10日
	第4回	平成31年2月2日
在宅・施設口腔ケア委員会	第1回	平成30年4月22日
	第2回	7月8日
	第3回	11月11日
	第4回	平成31年3月31日
広報委員会	第1回	平成30年4月25日
	第2回	6月21日
	第3回	8月23日
	第4回	10月23日
	第5回	12月20日
	第6回	平成31年2月19日
国際協力委員会	第1回	平成30年11月18日
組織委員会	第1回	平成30年6月16日
	第2回	10月14日
	第3回	平成31年1月19日
	第4回	3月16日

(参考資料3)

5 専門委員会

「地域歯科衛生活」助成事業審査委員会 (平成30年5月12日開催)

VII 監査

事業及び会計監査

第1回

開催日 平成30年5月11日(金)
 開催場所 本会会議室
 監査対象期間 平成29年度、平成30年2月～3月
 出席者 松田監事、今村監事
 武井会長、上田副会長、吉田副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第2回

開催日 平成30年9月7日(金)
 開催場所 本会会議室
 監査対象期間 平成30年4月～7月
 出席者 松田監事、今村監事
 武井会長、上田副会長、茂木専務理事、根岸常務理事

第3回

開催日 平成30年12月25日(火)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成30年8月～10月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、上田副会長、吉田副会長、茂木専務理事

第4回

開催日 平成31年2月25日(月)
開催場所 本会会議室
監査対象期間 平成30年11月～平成31年1月
出席者 松田監事、今村監事
武井会長、茂木専務理事、根岸常務理事

参考資料 1

I 会員の状況

1 会 員 22,405名(社含む)

正 会 員 17,142名
 [正 会 員 17,081名
 正 会 員(名誉会員) 6名
 正 会 員(終身会員) 55名]

準 会 員 5,263名(社含む)
 [学 生 会 員 5,112名
 第 二 会 員 122名
 賛 助 会 員 29社]

名 誉 会 員 (6名)
 今 井 徳 (東京都)
 佐々木 富美子 (大阪府)
 百 束 雅子 (千葉県)
 森 玲子 (茨城県)
 小 林 キクイ (新潟県)
 金 澤 紀子 (東京都)

終 身 会 員 (55名)
 北海道 3名、青森県 1名
 岩手県 2名、秋田県 2名
 山形県 1名、茨城県 3名
 千葉県 4名、埼玉県 1名
 東京都 5名、神奈川県 3名
 静岡県 1名、愛知県 1名
 三重県 2名、滋賀県 1名
 京都府 3名、大阪府 4名
 兵庫県 1名、和歌山県 1名
 鳥取県 1名、岡山県 4名
 広島県 3名、山口県 1名
 愛媛県 1名、高知県 1名
 福岡県 1名、熊本県 1名
 大分県 2名、鹿児島県 1名

物 故 会 員 (15名)
 菊池 順子 (大阪府)
 片桐 真佐子 (東京都)
 須崎 テル子 (三重県)
 松崎 しとみ (福岡県)
 川野 純子 (広島県)
 大森 晴枝 (岡山県)
 鈴木 恵美子 (愛知県)
 井野口 悦子 (群馬県)
 岩井 礼子 (岐阜県)
 藤平 弘子 (東京都)
 大竹 まゆみ (愛知県)
 川尻 勤子 (滋賀県)
 関 富貴 (熊本県)
 三浦 佳子 (東京都)
 佐藤 園恵 (愛知県)

正会員の都道府県会別内訳

都道府県	継続会員	新入会員	H31. 3. 31
北海道	609	60	669
青森県	92	16	108
岩手県	227	15	242
宮城県	192	52	244
秋田県	87	4	91
山形県	140	6	146
福島県	273	21	294
茨城県	252	59	311
栃木県	159	10	169
群馬県	337	21	358
埼玉県	431	25	456
千葉県	440	22	462
東京都	1,027	143	1,170
神奈川県	525	57	582
山梨県	134	8	142
長野県	450	99	549
新潟県	543	43	586
富山県	120	7	127
石川県	126	50	176
福井県	85	2	87
岐阜県	371	26	397
静岡県	469	48	517
愛知県	973	79	1,052
三重県	302	28	330
滋賀県	186	11	197
京都府	328	15	343
大阪府	996	104	1,100
兵庫県	1,022	234	1,256
奈良県	162	10	172
和歌山県	118	7	125
鳥取県	100	13	113
島根県	227	10	237
岡山県	317	71	388
広島県	428	38	466
山口県	216	51	267
徳島県	164	11	175
香川県	306	16	322
愛媛県	169	45	214
高知県	148	9	157
福岡県	601	50	651
佐賀県	145	21	166
長崎県	191	59	250
熊本県	491	45	536
大分県	210	28	238
宮崎県	69	13	82
鹿児島県	167	30	197
沖縄県	165	60	225
計	15,290	1,852	17,142

学生会員加入校および学生会員数

平成 31 年 3 月 31 日現在 103 校

都道府県	No	学 校 名	1 年	2 年	3 年	4 年	大 学 院	計
北海道	1	池見札幌歯科衛生士専門学校		6	10			16
	2	北海道医療大学歯学部付属歯科衛生士専門学校	2	1	6			9
	3	小樽歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	22	17	22			61
	4	北海道ハイテクノロジー専門学校 歯科衛生士学科	13	15	34			62
	5	札幌医学技術福祉歯科専門学校 歯科衛生士科	2	1				3
	6	吉田学園医療歯科専門学校 歯科衛生学科	56	45	45			146
	7	北海道歯科衛生士専門学校	7	1	2			10
	8	オホーツク社会福祉専門学校 歯科衛生士科		24	8			32
	9	札幌歯科学院専門学校 歯科衛生士科		3				3
青森県	10	八戸保健医療専門学校 歯科衛生士学科			1			1
岩手県	11	岩手医科大学医療専門学校 歯科衛生学科	3	2	21			26
福島県	12	福島医療専門学校 歯科衛生士科	60	56	40			156
	13	福島県立総合衛生学院 歯科衛生学科			13			13
	14	東北歯科専門学校 歯科衛生士科			14			14
茨城県	15	茨城歯科専門学校	56	39	51			140
	16	つくば歯科衛生専門学校	24	30	27			81
	17	取手歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科	40	36	28			104
栃木県	18	栃木県立衛生福祉大学歯科技術学部 歯科衛生学科			25			25
群馬県	19	中央医療歯科専門学校 歯科衛生士学科			47			47
	20	太田医療技術専門学校 歯科衛生学科			47			47
埼玉県	21	葵メディカルアカデミー 歯科衛生科			38			38
千葉県	22	北原学院歯科衛生専門学校			132			132
	23	東京歯科大学歯科衛生士専門学校			45			45
	24	千葉県立保健医療大学 健康科学部 歯科衛生学科				14		14
東京都	25	日本大学歯学部付属歯科衛生専門学校		2	31			33
	26	新東京歯科衛生士専門学校			1			1
	27	東京医薬専門学校 歯科衛生士科	3					3
	28	東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科 口腔保健衛生学専攻				13		13
	29	専門学校首都医校 歯科衛生学科		2				2
神奈川県	30	鶴見大学短期大学部 歯科衛生科	1	1	1			3
	31	横浜歯科医療専門学校 歯科衛生士学科	8	2	2			12
	32	新横浜歯科衛生士専門学校	42	41	42			125
	33	湘南歯科衛生士専門学校			30			30
山梨県	34	山梨県歯科衛生専門学校			43			43
長野県	35	長野県公衆衛生専門学校 歯科衛生士科			19			19
	36	松本歯科大学衛生学院 歯科衛生士学科			26			26
	37	長野医療衛生専門学校 歯科衛生士学科			26			26
	38	長野平青学園 歯科衛生士科			25			25
新潟県	39	明倫短期大学 歯科衛生士学科			44			44
	40	日本歯科大学新潟短期大学 歯科衛生学科			11			11
石川県	41	石川県歯科医師会立歯科医療専門学校 歯科衛生士科			57			57
岐阜県	42	岐阜県立衛生専門学校 歯科衛生学科			19			19
	43	朝日大学歯科衛生士専門学校			77			77

岐阜県	44	大垣女子短期大学 歯科衛生科			57			57
静岡県	45	浜松歯科衛生士専門学校			44			44
	46	中央歯科衛生士調理製菓専門学校 歯科衛生士科			31			31
	47	ミズモト学園 浜松医療福祉専門学校 歯科衛生士科			29			29
愛知県	48	愛知学院大学短期大学部 専攻科					10	10
	49	ナゴノ福祉歯科医療専門学校			72			72
	50	名古屋市歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			47			47
	51	三河歯科衛生専門学校			30			30
	52	名古屋ユマニテク歯科製菓専門学校			70			70
	53	慈恵歯科医療ファッション専門学校	27	18	26			71
三重県	54	三重県立公衆衛生学院 歯科衛生学科			30			30
	55	伊勢保健衛生専門学校 歯科衛生学科			28			28
	56	ユマニテク医療福祉大学校 歯科衛生学科			34			34
滋賀県	57	滋賀県立総合保健専門学校 歯科衛生学科		3			3	
京都府	58	京都歯科医療技術専門学校 衛生士科			26			26
	59	京都文化医療専門学校			12			12
大阪府	60	行岡医学技術専門学校 歯科衛生科	52	51	46			149
	61	大阪歯科学院専門学校 歯科衛生士学科			55			55
	62	大阪歯科大学 歯科衛生士専門学校			41			41
	63	大阪歯科大学 医療保健学部 口腔保健学科		5				5
	64	太成学院大学 歯科衛生専門学校			1			1
	65	関西女子短期大学	1	1	13			15
	66	大阪府歯科医師会附属歯科衛生士専門学校			71			71
	67	大阪歯科衛生士専門学校		1				1
	68	なにわ歯科衛生専門学校			99			99
	69	堺歯科衛生士専門学校		2	36			38
	70	梅花女子大学 看護保健学部 口腔保健学科			9	10		19
	71	新大阪歯科衛生士専門学校	126	128	113			367
兵庫県	72	兵庫県立総合衛生学院 歯科衛生学科			38	40		78
	73	兵庫県歯科医師会附属兵庫歯科衛生士学院			90	83		173
	74	姫路歯科衛生専門学校			43	44		87
	75	神戸常磐大学短期大学 口腔保健学科			28			28
和歌山県	76	和歌山県歯科衛生士専門学校	36	36	36			108
鳥取県	77	鳥取県立歯科衛生専門学校 歯科衛生士科			19			19
島根県	78	島根県歯科技術専門学校	45	39	29			113
岡山県	79	朝日医療大学校 歯科衛生学科	50	51	52			153
	80	インターナショナル岡山歯科衛生士専門学校	43	48	48			139
広島県	81	広島高等歯科衛生士専門学校			53			53
	82	IGL医療福祉専門学校 口腔保健学科	1					1
	83	広島大学歯学部口腔健康科学口腔保健学専攻				22		22
徳島県	84	徳島歯科学院専門学校 歯科衛生士科			14	15	2	31
	85	四国歯科衛生士学院専門学校		46	39			85
	86	徳島大学歯学部 口腔保健学科			18			18
香川県	87	香川県歯科医療専門学校 衛生士科		46	39			85
	88	穴吹医療大学校 歯科衛生学科			18			18
愛媛県	89	松山歯科衛生士専門学校 歯科衛生学科		34	38			72
	90	河原医療大学校 歯科衛生学科	40	39	40			119

福岡県	91	福岡歯科衛生専門学校	4		1		5	
	92	博多メディカル専門学校 歯科衛生士科			51		51	
	93	福岡医療大学 歯科衛生学科	1				1	
	94	福岡医療・スポーツ専門学校 歯科衛生士科			43		43	
	95	九州歯科大学歯学部口腔保健学科	25	10	11	9	55	
佐賀県	96	佐賀歯科衛生専門学校	35	27	29		91	
	97	九州医療専門学校 歯科衛生士科			1		1	
長崎県	98	九州文化学園歯科衛生士学院			37		37	
	99	長崎歯科衛生士専門学校 歯科衛生士科			50		50	
熊本県	100	熊本歯科技術専門学校 歯科衛生士科			31		31	
鹿児島県	101	鹿児島歯科学院専門学校 歯科衛生士科		2	49		51	
	102	鹿児島医療福祉専門学校 歯科衛生学科			23		23	
沖縄県	103	沖縄歯科衛生士学校			40		40	
計			820	1073	3124	83	12	5112

賛助会員名簿

平成31年3月31日現在

No.	会社名	住所
1	医歯薬出版株式会社	東京都文京区本駒込1-7-10
2	一世印刷株式会社	東京都新宿区下落合2-6-22
3	ウエルテック株式会社	大阪府大阪市北区豊崎3-19-3
4	有限会社佐々木広告社	東京都文京区本駒込1-11-5
5	サンスター株式会社	大阪府大阪市中央区今橋1-3-3
6	株式会社ジーシー	東京都文京区本郷3-2-14
7	株式会社松風	京都府京都市東山区福稲上高松町11
8	昭和薬品化工株式会社	東京都中央区京橋2-17-11 三栄ビル別館4階
9	ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社コンシューマカンパニー	東京都千代田区西神田3-5-2
10	ゾネボード製薬株式会社	東京都八王子市散田町5-7-14
11	タカラベルモント株式会社	東京都港区赤坂7-1-19
12	デンツプライシロナ株式会社	東京都港区麻布台1-8-10 借成ビル
13	株式会社ニッシン	東京都台東区台東4-14-8
14	ヒューフレディ・ジャパン合同会社	東京都千代田区外神田6-13-10 プロステック秋葉原6F
15	株式会社モリタ	大阪府吹田市垂水町3-33-18
16	株式会社ヨシダ	東京都台東区上野7-6-9
17	ライオン歯科材株式会社	東京都墨田区本所1-3-7
18	株式会社YDM	東京都北区田端6-5-20
19	小林製薬株式会社	大阪府茨木市豊川1-30-3
20	株式会社グッピーズ	東京都新宿区西新宿1-25-1-13F
21	グラクソ・スミスクライン・コンシューマ ・ヘルスケア・ジャパン株式会社	東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR
22	株式会社クオキャリア	東京都豊島区南大塚3-46-3 いちご大塚ビル6F
23	プロクター・アンド・ギャンブル・ジャ パン株式会社	東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン15階
24	株式会社ピカッシュ	熊本県菊池郡菊陽町原水2849-1
25	株式会社ジェイ・エム・エス	東京都品川区南大井1-13-5 新南大井ビル
26	株式会社クリニコ	東京都目黒区目黒4-4-22
27	日本歯科薬品株式会社	山口県下関市西入江町2-5
28	クロスフィールド株式会社	東京都墨田区江東橋1-3-6
29	長田電機工業株式会社	東京都品川区西五反田5-17-5

II 理事、監事、代議員、顧問、職員

1 理 事

会 長	武井 典子	
副会長	上田 和美	(認定研修、周年事業、フォーラム、会長会)
	吉田 直美	(学会、国際、教育養成)
専務理事	茂木 美保	(生涯研修、広報、総務)
常務理事	久保山裕子	(歯科衛生推進、調査、組織)
	三澤 洋子	(地域歯科保健)
	根岸 麻理	(財務)
	井出 桃	(教育養成、広報)
	武藤 智美	(病院・診療所)
理 事	浪岡多津子	(生涯研修)
	石黒 幸枝	(生涯研修)
	山口 朱見	(在宅・施設口腔ケア)
	小原 由紀	(学会)
	伊藤真知子	(広報)
	浅木美智子	(組織)
	原澤 典子	(組織)
	影近 瑞穂	(組織)
	吉本 美枝	(組織、総務)
	鎌田 初美	(組織)
	宮脇恵美子	(組織)

2 監 事

会 員	松田 智子
会員外	今村 敬

3 代 議 員 87名 別紙 代議員名簿のとおり

4 顧 問

会 員	金澤 紀子
弁 護 士	宮武 洋吉
税 理 士	小林 広樹

5 学会顧問

東京歯科大学短期大学学長	石井 拓男
昭和村国民健康保険診療所	福島 正義
千葉県立保健医療大学教授	大川 由一

6 事務職員

事務局長	村上 安昭
係 員	柴崎 昌子
	鈴木 恵子
	中川 恵美
	新垣 利絵
	増田 望
パート職員	林 かな子 (週 2 日)
	小林ノリヨ (週 3 日)

代 議 員 名 簿

平成31年3月31日現在

会 名	代 議 員	備 考	会 名	代 議 員	備 考
北海道	瀧 川 裕 子		愛知県	水 草 あゆみ	
	川 平 景 子		三重県	近 田 紀 子	
	末 永 智 美		滋賀県	村 西 加寿美	
青森県	石 田 菜穂子		京都府	白波瀬 由香里	
岩手県	晴 山 婦美子			上 野 美弥子	
宮城県	人 見 早 苗		大阪府	永 田 節 子	
秋田県	甫 仮 貴 子			戸 田 ちか子	
山形県	小 野 淑 子			品 田 和 子	
福島県	菅 野 洋 子			横 田 忍	
茨城県	芹 澤 鏡 子			山 口 千 里	
	高 橋 由美子			米 田 裕 香	
栃木県	林 幸 子			上 原 弘 美	
群馬県	福 島 友 枝		兵庫県	岩 崎 小百合	
	入 山 久美子			花 房 千重美	
埼玉県	大久保 喜恵子			高 橋 千 鶴	
	吉 岡 典 子			榎 村 實 枝	
千葉県	岡 部 明 子			清 水 豊 子	
	時 田 一 枝		奈良県	吉 福 美 香	
東京都	富 田 基 子		和歌山県	山 下 千 穂	
	大 金 伸 子		鳥取県	高 場 由紀美	
	藤 山 美 里		島根県	安 部 美智野	
	原 智 子		岡山県	杉 山 珠 美	
	関 口 晴 子			三 浦 留 美	
神奈川県	鈴 木 幸 江		広島県	倉 本 晶 子	
	打 矢 純 子		浮 田 瑞 穂		
	中向井 政 子		山口県	田中丸 初 子	
山梨県	永 井 鈴 美		徳島県	河 野 美枝子	
長野県	宮 嶋 典 子		香川県	木 戸 みどり	
	宮 澤 真 弓			松 尾 明 美	
	太 田 あつこ		愛媛県	松 井 寛 子	
新潟県	三 富 純 子		高知県	廣 中 美 智	
	江 川 広 子		福岡県	天 本 和 子	
	山 口 敦 子			岩 男 好 恵	
富山県	山 田 尚 代			松 永 真理子	
石川県	市 川 洋 子		佐賀県	山 下 眞 弓	
福井県	坂 本 陽 子		長崎県	山 口 とき子	
岐阜県	藤 井 重 子		熊本県	越 川 由 紀	
	奥 村 美 雪			中 山 節 子	
静岡県	森 野 智 子			中 園 真由美	
	岡 本 直 子		大分県	有 松 ひとみ	
愛知県	長 縄 弥 生		宮崎県	下 池 光	
	柴 田 享 子		鹿児島県	下 川 眞 弓	
	金 森 いづみ		沖縄県	比 嘉 香恵子	
	森 下 志 穂				

参考資料3

常任委員会等名簿

1) 常任委員会

平成31年3月31日現在

委員会名	委員名
(総務) 選挙管理委員会	◎柳瀬 琴江 (東京都)、○長谷 規子 (栃木県)、堀越香代里 (埼玉県) 宮澤 紀子 (千葉県)、清田 法子 (神奈川県)、藤井 直美 (長野県) 海野 恵己 (静岡県) 予備委員 金子ひとみ (栃木県)、平野千鶴子 (埼玉県)、宮下由美子 (千葉県) 石井 知子 (東京都)、佐野 孝子 (神奈川県)、多羅沢朋美 (長野県) 佐塚真理子 (静岡県)
表彰審査会	◎吉本 美枝 (理事)、○堀 正子 (神奈川県)、船山由利子 (栃木県) 神戸 節子 (群馬県)、大金 伸子 (東京都)、廣瀬加奈恵 (埼玉県)
(事業) 生涯研修委員会	◎浪岡多津子 (理事)、○山本 智美 (静岡県)、横田 忍 (大阪府) 佐藤 伸子 (東京都)、伊藤 美香 (山梨県)、鈴木絵理香 (東京都) 山中由美子 (千葉県)
認定歯科衛生士審査会	秋房 住郎 (日本口腔衛生学会)、下山 和弘 (日本老年歯科医学会) 那須 郁夫 (日本老年歯科医学会)、馬場 尊 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会) 植田耕一郎 (日本摂食嚥下リハビリテーション学会) 篠塚 修 (日本障害者歯科学会)、立澤 敦子 (日本歯科衛生学会) 鈴木 幸江 (神奈川県)、上原 弘美 (兵庫県)
認定歯科衛生士委員会	◎石黒 幸枝 (理事)、○須山 弘子 (東京都)、○水上 美樹 (東京都) 小山 圭子 (東京都)、三橋千代子 (千葉県)、白井 正子 (東京都) 清水けふ子 (埼玉県)、星野 由美 (神奈川県)、金子 信子 (大阪府) 佐藤 陽子 (宮城県)、柴田 享子 (愛知県)、田中 祐子 (東京都) 大屋 朋子 (千葉県)、重富 照子 (福岡県)、森本みどり (徳島県)
歯科衛生推進部 病院委員会	◎武藤 智美 (常務理事)、○日山 邦枝 (東京都)、山本 伸子 (滋賀県) 石井 美和 (兵庫県)、池上由美子 (東京都)、古川由美子 (熊本県)
診療所委員会	◎武藤 智美 (常務理事)、○小林 明子 (東京都)、小森 朋栄 (東京都) 村上 恵子 (東京都)、寒河江夏子 (千葉県)
地域歯科保健委員会	◎三澤 洋子 (常務理事)、得津 康子 (和歌山県)、水内 志緒 (東京都) 安部美智野 (島根県)、吉原佐智子 (神奈川県)、小前みどり (兵庫県)
教育養成委員会	◎井出 桃 (常務理事)、佐塚真理子 (静岡県)、島谷 和恵 (東京都) 関口 洋子 (東京都)、福田 弘美 (岡山県)
在宅・施設口腔ケア 委員会	◎久保山裕子 (常務理事)、山口 朱見 (理事)、栗山みゆき (東京都) 篠原 弓月 (東京都)、松尾 由佳 (奈良県)、山岸 春美 (東京都) 吉澤 茂美 (福井県)
広報委員会	◎伊藤眞知子 (理事)、井出 桃 (常務理事)、染谷眞喜子 (東京都) 田野 ルミ (埼玉県)、深町 厚子 (神奈川県)
国際協力委員会	◎河野 麗 (東京都)、薄井 由枝 (東京都)、西 嘉子 (埼玉県) 堀口 仁美 (東京都)、宮澤 絢子 (東京都)、二宮 望 (大阪府)
組織委員会	◎吉本 美枝、○久保山裕子、茂木 美保 浅木美智子、原澤 典子、影近 瑞穂、鎌田 初美、宮脇恵美子
医療連携歯科衛生士 委員会	◎武藤 智美 (常務理事)、小原 由紀 (理事)、立澤 敦子 (東京都) 田野 ルミ (埼玉県)、山本 伸子 (滋賀県)、石井 美和 (兵庫県) 池上由美子 (東京都)
指導者等講習会企画運 営委員会	島谷 和恵 (東京都)、河野 章江 (東京都)、渡邊 洋子 (東京都) 小森 朋栄 (東京都)、大塚 絃未 (東京都)、田村 清美 (愛知県) 上原 弘美 (兵庫県)、松本 厚枝 (広島県)

2) 日本歯科衛生学会委員会等

委員会名	委員名
学会運営協議会	吉田 直美 (学会長・副会長)、小原 由紀 (理事) 立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (副幹事長) 吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事)、田野 ルミ (幹事) 天本 和子 (第13回大会長)、長縄 弥生 (第14回大会長)
学会幹事会	吉田 直美 (学会長・副会長)、小原 由紀 (理事) 立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (副幹事長) 吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事)、田野 ルミ (幹事)
学会委員会 企画委員会	◎石川奈保美 (副幹事長) ○河野 章江、○原 久美子、志村佐知子、小倉 千幸
総務委員会	◎立澤 敦子 (幹事長) ○川本 亜紀
編集委員会	◎松本 厚枝 (副幹事長) ○畠中 能子、○田野 ルミ、○鈴木 厚子 金久 弥生、今井 光枝、大塚 紘未 外部査読 荒川 真一、稲垣 幸司、大島 克郎、小川 智久、金子 潤、菊谷 武 岸 光男、酒巻 裕之、佐々木好幸、佐藤 勉、品田佳世子、菅 武雄 杉本久美子、戸原 玄、鳥山 佳則、野口 俊英、野村 義明、深山 治久 升井 一朗、森戸 光彦、山本 龍生、山根 源之、柳田 学、吉増 秀實 米満 正美、渡邊 裕、アスリ・ジャヤワルディナ 内部査読 合場千佳子、伊藤 奏、江田 節子、日下 和代、菅野 亜紀、鈴木 幸江 藤原奈津美、森下 志穂、森野 智子、山本 裕子
学術プログラム 委員会	吉田 直美 (学会長・副会長)、小原 由紀 (理事) 立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長)、石川奈保美 (副幹事長) 吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事)、田野 ルミ (幹事) 長縄 弥生 (第14回大会長) 渡邊 理沙 (第14回実行委員長)
学術表彰選考委員会	石井 拓男 (顧問・東京歯科大学短期大学学長) 福島 正義 (顧問・昭和村国民健康保険診療所) 大川 由一 (顧問・千葉県立保健医療大学教授) 武井 典子 (会長)、吉田 直美 (学会長・副会長)、茂木 美保 (専務理事) 小原 由紀 (理事)、立澤 敦子 (幹事長)、松本 厚枝 (副幹事長) 石川奈保美 (副幹事長)、吉田 幸恵 (幹事)、河野 章江 (幹事) 田野 ルミ (幹事)
倫理審査委員会	◎吉田 幸恵 (幹事) 石井 拓男、小川 智久、菅 武雄、白石 泰夫、宮武 洋吉、今井 光枝

◎委員長、○副委員長

平成30年度 第4次生涯研修制度 専門研修開催状況

	歯周治療の基本技術		摂食嚥下機能療法の基本技術		リフレッシュコース		歯科診療所等における医療安全管理対策		周術期等の口腔機能管理		在宅歯科医療の基礎		合計	
	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数	開催回数	受講者数
北海道	8	181	18	366	17	542	5	105	6	86	9	407	63	1,687
青森県	1	50	4	130	7	126	0	0	1	35	0	0	13	341
岩手県	1	41	1	100	4	191	0	0	0	0	0	0	6	332
宮城県	0	0	1	27	2	36	2	67	0	0	2	71	7	201
秋田県	2	69	2	26	3	50	0	0	0	0	0	0	7	145
山形県	1	27	0	0	7	178	0	0	0	0	1	31	9	236
福島県	2	97	1	49	6	299	0	0	0	0	0	0	9	445
茨城県	1	78	2	116	3	180	0	0	0	0	0	0	6	374
栃木県	1	56	2	87	6	242	0	0	1	47	1	66	11	498
群馬県	2	58	9	217	18	663	2	47	0	0	3	74	34	1,059
埼玉県	2	93	4	143	9	423	2	163	2	100	1	24	20	946
千葉県	4	194	0	0	5	281	0	0	1	51	5	183	15	709
東京都	5	330	6	493	10	436	6	178	2	304	5	222	34	1,963
神奈川県	1	125	1	135	10	346	1	114	0	0	0	0	13	720
山梨県	2	76	6	158	4	93	1	33	3	74	0	0	16	434
長野県	5	177	6	172	5	209	0	0	1	16	0	0	17	574
新潟県	5	86	6	127	8	237	2	22	1	78	9	209	31	759
富山県	1	66	1	77	0	0	0	0	0	0	1	45	3	188
石川県	2	132	4	158	3	38	0	0	2	38	1	41	12	407
福井県	1	27	3	77	0	0	0	0	1	36	0	0	5	140
岐阜県	2	50	10	337	4	120	5	140	0	0	8	352	29	999
静岡県	5	151	9	403	6	261	1	33	4	235	3	161	28	1,244
愛知県	7	327	8	366	7	269	1	42	2	114	5	212	30	1,330
三重県	2	139	3	169	9	209	0	0	3	94	0	0	17	611
滋賀県	1	50	2	58	7	176	1	24	0	0	3	111	14	419
京都府	2	157	3	138	0	0	1	21	0	0	3	129	9	445
大阪府	5	170	14	1,156	11	688	5	146	2	181	10	802	47	3,143
兵庫県	15	618	6	272	21	869	6	179	5	296	8	304	61	2,538
奈良県	0	0	1	53	6	184	0	0	1	19	7	250	15	506
和歌山県	2	72	1	22	5	164	3	49	1	33	3	53	15	393
鳥取県	1	47	1	22	2	29	0	0	0	0	4	165	8	263
島根県	4	86	3	54	5	145	0	0	0	0	1	23	13	308
岡山県	0	0	8	95	11	224	2	69	0	0	1	119	22	507
広島県	4	141	5	232	5	156	1	5	4	123	8	368	27	1,025
山口県	2	30	2	29	1	27	1	27	0	0	1	13	7	126
徳島県	2	47	1	40	8	210	1	15	4	99	1	31	17	442
香川県	1	42	5	154	9	294	0	0	2	67	3	88	20	645
愛媛県	2	59	0	0	3	131	1	36	0	0	1	28	7	254
高知県	0	0	2	66	3	45	0	0	0	0	1	33	6	144
福岡県	2	127	3	109	6	279	3	92	4	123	1	83	19	813
佐賀県	1	82	7	187	8	356	0	0	2	49	7	302	25	976
長崎県	3	214	1	13	6	127	0	0	1	17	1	50	12	421
熊本県	5	63	3	135	15	406	3	38	1	70	2	89	29	801
大分県	3	110	2	102	7	236	0	0	1	38	0	0	13	486
宮崎県	3	51	3	54	5	46	2	24	3	51	0	0	16	226
鹿児島県	2	37	1	30	8	184	2	26	3	78	2	34	18	389
沖縄県	6	218	4	114	3	49	0	0	1	20	0	0	14	401
合計	129	5,051	185	7,068	308	10,454	60	1,695	65	2,572	122	5,173	869	32,013

平成30年度 第4次生涯研修制度 専門研修 修了者数

H30.12.31

	(1) 基本研修						(2) 特別研修	(3) 指定研修	合計
	歯周治療の 基本技術	摂食嚥下 機能療法の 基本技術	リフレッシュ コース	歯科診療所等 における医療 安全管理対策	周術期等の 口腔機能管理	在宅歯科医療 の基礎			
北海道	4	9	17	0	0	9	2	0	41
青森	0	5	1	0	0	2	1	0	9
岩手	5	4	5	0	0	0	3	0	17
宮城	1	0	1	0	0	1	0	1	4
秋田	1	1	1	0	0	0	0	0	3
山形	0	1	4	0	0	0	1	0	6
福島	2	2	18	0	0	0	0	0	22
茨城	1	4	8	0	1	0	0	0	14
栃木	0	12	5	0	0	1	3	0	21
群馬	3	6	16	2	1	1	0	1	30
埼玉	4	11	13	3	0	0	1	0	32
千葉	3	1	10	0	0	0	4	0	18
東京	8	16	11	6	16	0	9	1	67
神奈川	2	17	5	2	0	1	5	0	32
山梨	1	6	8	0	0	0	0	0	15
長野	8	4	4	0	0	0	1	0	17
新潟	1	7	11	0	0	5	0	1	25
富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川	0	3	5	0	1	0	2	0	11
福井	3	1	0	0	0	0	0	0	4
岐阜	0	8	10	1	0	4	0	0	23
静岡	0	5	6	0	6	0	5	0	22
愛知	5	21	9	0	0	7	12	0	54
三重	5	9	3	0	0	1	0	0	18
滋賀	2	2	2	1	0	2	1	0	10
京都	2	1	0	0	0	30	3	0	36
大阪	17	18	15	1	0	29	10	0	90
兵庫	3	9	25	0	1	2	3	0	43
奈良	1	0	5	0	0	2	4	0	12
和歌山	0	1	7	0	0	0	0	0	8
鳥取	4	0	0	0	1	0	0	0	5
島根	9	0	3	0	0	0	0	0	12
岡山	0	0	8	0	0	1	0	0	9
広島	2	15	4	0	0	0	4	2	27
山口	0	1	1	0	1	0	1	0	4
徳島	2	1	6	0	0	0	4	0	13
香川	2	2	10	0	0	0	1	0	15
愛媛	3	0	3	0	0	0	0	0	6
高知	0	5	2	0	0	0	1	0	8
福岡	12	7	5	0	3	28	6	1	62
佐賀	1	5	5	0	1	1	1	0	14
長崎	2	0	0	0	0	0	2	0	4
熊本	5	5	13	0	0	1	0	0	24
大分	1	3	6	0	0	0	3	0	13
宮崎	0	3	2	0	0	0	0	0	5
鹿児島	3	7	6	0	0	0	0	0	16
沖縄	5	3	2	0	0	3	1	0	14
合計	133	241	301	16	32	131	94	7	955

特別研修指定研修会

- 1 第25回日本歯科医療福祉学会大会・総会
- 2 東京医科歯科大学歯学部附属病院歯科衛生士総合研修センター
「平成30年度第1回公開セミナー」
- 3 東京医科歯科大学歯科同窓会C. D. E.
- 4 明倫短期大学「歯科衛生士のための学び直し講座」
- 5 一般社団法人TOUCH「第49回摂食咀嚼嚥下基礎セミナーA」
- 6 一般社団法人TOUCH「第45回摂食咀嚼嚥下基礎セミナーB」
- 7 一般社団法人TOUCH「第46回口蓋帆咽頭（いわゆる鼻咽腔）閉鎖機能セミナー」
- 8 公益財団法人ライオン歯科衛生研究所「第28回ライオン健康セミナー」
- 9 ウエルテック株式会社セミナー
「来院継続につながるチームアプローチ～初診からメンテナンスまで～」
- 10 ウエルテック株式会社セミナー
「プロフェッショナルになろう！根拠あるケアプラン作成を応援」
- 11 白水貿易株式会社セミナー
「長期メンテナンスを定着させるための超音波デブライドメント」
- 12 白水貿易株式会社セミナー
「歯科医師・歯科衛生士のための超音波デブライドメント first Step セミナー」
- 13 第181回国治研セミナー「嚥下障害セミナー 基礎・入門編」
- 14 一般社団法人静岡市清水歯科医師会「口腔ケア研修会」
- 15 日本産業衛生学会「関東地方会第284回例会」
- 16 一般社団法人日本ヘルスケア歯科学会「徳島ワンデーセミナー」
- 17 第10回中国地方障害者歯科臨床研究会

平成30年度 認定歯科衛生士登録者名簿

【認定分野A】生活習慣病予防(特定保健指導・食生活改善指導担当者)

会名	氏名
北海道	永山 順子
	木村 ななみ
茨城県	水野 孝子
秋田県	松橋 睦子
山形県	小野 淑子
福島県	村澤 真澄
埼玉県	内川 美子
	清水 克子
千葉県	田中 綾子
	大堀 ゆかり
東京都	根本 園恵
	野浦 康江

会名	氏名
東京都	岡本 和佳子
	酒井 聡美
	渡辺 裕美
	小林 美生
	駒崎 啓美
神奈川県	川瀬 優子
長野県	麻田 加代子
	高野 富美子
	築田 美由紀
静岡県	小宮山 ひろみ
	渡井 京子

会名	氏名
大阪府	武石 みゆき
	勝山 尚子
奈良県	松尾 由佳
	吉福 美香
兵庫県	谷 美紀
	岡本 菜甫
	佐野 春菜
	小林 詩織
	瓦田 彩加
島根県	安部 美智野
福岡県	荒巻 八重子

【認定分野A】摂食嚥下リハビリテーション

会名	氏名
北海道	大津 久子
	久保 直美
福島県	古川 千絵
茨城県	持田 雄子
栃木県	石渡 しのぶ
埼玉県	肥沼 順子
	八木 松代
東京都	佐々木 眞佐子
	餌取 恵美
	竹原 由貴
	斉藤 菊江
	丸山 千春
	中山 薫
神奈川県	橘 小由里
	鈴木 恵
富山県	久保 摩耶

会名	氏名
三重県	宮城 千鶴
	森下 さおり
岐阜県	縄田 理佳
	井野根 繁子
	柳下 たみ子
愛知県	堀 佐和子
	大河内 ひろみ
	宇野 文子
	近藤 まゆみ
	飯嶋 香
	松木 里沙
	安面 紀代子
	松永 奈津希
大阪府	梶 貢三子
	小森 弥生

会名	氏名
大阪府	赤松 明日香
	田中 圭子
	植田 智子
兵庫県	岩崎 小百合
	登利 早苗
広島県	松若 聖弥
香川県	福田 泉
	中村 千佐
福岡県	小賦 靖子
	荻田 久美子
	中村 洋子
	中村 直美
	下玉利 瑛里子
長崎県	井手 早苗
沖縄県	幸喜 奈緒子

【認定分野A】在宅療養指導・口腔機能管理

会名	氏名
北海道	富樫 七苗
	遠藤 真紀子
	角田 裕子
	門脇 ひとみ
	川端 智子
	三上 和恵
	中谷 智美
	宮腰 ゆき子
	日野 小百合
	金山 優子
	稲川 美智子
	沼袋 富子
	瀧川 裕子
	長谷川 治子
	谷口 由美子
	明田 めぐみ
	高橋 薫
	武田 貴子
	荒川 久悦

会名	氏名
北海道	大津 久子
	栗山 千智
	山梨 しのぶ
	柳原 光代
	及川 順子
	江川 桂子
	中村 素代
	松橋 富久美
	宮崎 尚子
	末永 智美
	田村 沙月
	林 祐子
	小林 清美
	佐藤 芙美絵
	菅原 真希
	久保 直美
	佐々木 雅美
	工藤 由加里
	伊藤 紀子

会名	氏名
北海道	齋藤 水晶
	菅原 ひとみ
	幸田 眞由美
青森県	竹内 祐子
岩手県	道尻 紋佳
岩手県	金子 由美子
宮城県	齋藤 千尋
宮城県	坂田 直美
秋田県	成田 静
福島県	根本 亜希子
茨城県	大島 宏子
埼玉県	清水 克子
	石田 純子
	井上 弘美
	手島 敦子
千葉県	北田 つねこ
	鈴木 薫
	宮澤 紀子
	西村 克枝

会名	氏名
千葉県	濱中 由美子
	鈴木 珠代
	堀口 広美
	鈴木 恵美子
東京都	大野 博子
	猪野 貞子
	佐藤 美智代
	大久保 玲子
	大野 敦子
	中澤 奈津子
	倉地 美和
	西田 結
	小野田 敦子
	花岡 美恵
神奈川県	糟尾 早苗
	中丸 たまき
	織田 典代
	渡邊 月子
	越智 徳子
	伊藤 優子
	臺 安代
山梨県	永井 鈴美
	内田 真弓
	望月 直江
	稲村 さゆり
	増田 裕美
	平井 奈美
	鶴田 みゆき
	伊藤 由美香
	内田 亜矢子
	秋山 梅花
	河西 忍
	大塩 さかえ
	加賀美 正江
	穴山 清美
	石原 ひろ子
	平賀 秀美
	新海 絵里
	伊藤 美香
	小澤 宥紗
	小濱 志織
	山田 千鶴
	三輪 てる美
	雨宮 仁美
若月 恵美	
長野県	下野 美紀
	小宮山 典子
	塩原 美津子
	山岸 邦恵
新潟県	池田 裕子
	江邊 真奈美
富山県	赤倉 裕子
	田辺 邦江
	奥田 依久子

会名	氏名
富山県	平井 啓子
	本多 充代
	石野 美彩子
	高原 恵美
	笹川 裕子
	清原 和香
	泉田 有美子
	山下 いづみ
	鷹井 祐子
	青江 梓
石川県	須貝 美夏
福井県	中谷 真理子
岐阜県	合掌 かおり
静岡県	池上 加奈子
愛知県	鈴木 祐貴枝
	古橋 真紀子
	古瀬 早苗
	向井 紗耶香
	中居 三奈
	鈴木 康子
	毛利 志乃
	角谷 紀美
	鋤崎 文子
	森下 さおり
三重県	福山 結香
	林 三奈
	世古 恵子
	湯浅 由貴子
	近田 紀子
	宮崎 くみ子
	笹間 滋代
	荒木 弘子
	南川 つき子
	森下 るみ
	田中 千暁
	杉本 里美
	稲垣 睦美
	前川 礼子
	宮本 りさ
	小山 恭子
	久保田 加寿美
	瀬戸口 直子
	松島 美鈴
	日浦 美和
	油家 千恵
	近藤 聡美
	藤川 英子
滋賀県	山本 智子
	木下 幸子
京都府	寺畑 恵美
	谷内 妙子
大阪府	小森 弥生
	江波 克子
	高田橋 美幸

会名	氏名
大阪府	長瀬 京子
	志波 夢
	松井 正子
	長岡 真須美
	中川 恭子
	二宮 葉子
	細川 瞳
	松下 恭子
	小林 真弓
	赤松 千晴
兵庫県	阪本 典子
	山本 洋子
	竹地 みゆき
	二神 真由美
	島袋 豊子
	大西 真子
	竹村 法子
	山口 玲子
	武田 由美子
	酒井 めぐみ
奈良県	濱嶋 由佳
	田路 知香子
	朝田 美鈴
	高田 幸代
	田原 真貴
	梶原 恵子
	物部 弘子
	成松 泉
	高田 香織
	兼重 富美子
和歌山県	鈴木 亜弓
	古賀 亜希子
	池田 恵理
	池崎 雅代
	西林 千晴
	柏原 由香
	登利 早苗
	初田 朋子
	片岡 智子
	戸田 和恵
鳥取県	柳川 京子
	瓶原 明身
	谷 裕枝
岡山県	乾 美保
	網代 晃子
広島県	湯谷 響子
	穠近 京美
	白川 充恵
岡山県	上山 玉美
	杉山 悦子
	戸川 靖代
岡山県	谷 尚美
	古久保 恵美
	倉本 晶子

会名	氏名	
広島県	平久子	
	吉中 ゆかり	
	木元 はづき	
	尾川 直子	
	村川 善子	
山口県	清水 香織	
	佐伯 美和子	
	国本 菊枝	
徳島県	徳田 美紀	
	中江 美恵子	
	宮本 悦子	
	石川 真琴	
	寒川 百合子	
	兼松 礼子	
	朝桐 幸代	
	黒崎 あゆみ	
	西岡 由賀	
	宮川 章代	
	岡田 恵美	
	香川県	滝口 幸恵
		成行 稔子
中川 陽子		
森田 由華		
山本 香南子		
山田 真弓		
井下 祐里		
渡邊 恵子		
玉田 由樹子		

会名	氏名
香川県	参川 恭子
	森永 千鶴
	星川 明子
愛媛県	西蔭 節子
	塩崎 明帆
	武田 由美子
	徳永 奈津子
	土居 順子
	段ノ上 和美
	北岡 千恵
高知県	内平 真実
福岡県	黒田 直美
	力久 生子
	大谷 亜矢
	橋爪 和恵
	樹尾 富喜
	柳原 由加里
	林 知子
	荒巻 八重子
	田中 久美
廣藤 彩	
佐賀県	八木 浩子
	中座 博子
	江口 恵美
	大川内 佳奈美
	川北 千里
古川 智恵美	

会名	氏名
長崎県	山本 美保子
	半澤 佳子
	相馬 カオリ
	飯星 いずみ
	下濱 佐都美
	池田 道子
	本田 直子
	松崎 知夏
	橋口 和子
	柴山 健美
	正林 弓子
	北田 章子
	吉野 陽子
	北野 さおり
江口 美保	
岡本 玲子	
堀 奈津子	
明松 朋恵	
熊本県	坂本 由美
	浦本 文子
大分県	佐保 麻里子
	石井 綾子
	東 久美
宮崎県	佐々木 美鈴
	浅井 美樹
沖縄県	上地 まゆみ
	高原 典子

【認定分野A】医科歯科連携・口腔機能管理

会名	氏名
北海道	瀧井 百合子
千葉県	永井 由美子
	江口 貴子
	綿引 美香
東京都	江藤 倫子
	加藤 純子
	田上 美鈴
	植木 美江
	有賀 香
	山本 綾
岐阜県	松原 恵子

会名	氏名
京都府	田村 享子
	湯澤 理加
兵庫県	赤崎 直美
	黒宮 久美子
	平瀬 彩
	池田 恵理
	船原 まどか
奈良県	吉田 美和
広島県	甲斐切 有紀子
香川県	高橋 弥生

会名	氏名
香川県	成行 稔子
	西谷 愛莉
福岡県	中道 敦子
	高橋 由希子
	小川 順子
	泉 繭依
長崎県	大石 佳奈
熊本県	内場 絹代
	松崎 ひとみ
沖縄県	波照間 克子

【認定分野A】糖尿病予防指導

会名	氏名
岩手県	吉田 和子
秋田県	長岐 祐子
埼玉県	十川 裕子
千葉県	小川 磨美
	鈴木 美穂
	那須野 有沙
東京都	水口 洋子
	岩崎 妙子
	雨宮 美貴
神奈川県	古尾谷 幸子
	渡邊 美奈子
愛知県	八木 えり子
愛知県	吉田 明美
	向坂 直巳
三重県	近田 紀子
	森下 るみ
	宮本 りさ
	久保田 加寿美

会名	氏名
滋賀県	落合 文代
	土屋 奈美
京都府	門野 節子
	宇野 文
大阪府	石飛 国子
	濱元 一美
	福田 夏子
	橋場 佳子
	中尾山 美賀
	福岡 智子
兵庫県	橋本 香
	門脇 洋子
	葛岡 正姫
	谷川 あかね
	田中 佳子
岡山県	原見 利枝子
	木村 優子
	内倉 恭子

会名	氏名
岡山県	田井 恵子
広島県	須賀 祥子
	山口 美智子
	増見 香里
山口県	国本 菊枝
	奥野 奈々
香川県	参川 恭子
愛媛県	西村 眞由美
	土岐川 満代
福岡県	橋本 稔恵
	力久 生子
	増田 佳英
熊本県	柴原 聖子
大分県	麻生 清子
	友枝 康代
	藤田 峰子
	富田 明子

【認定分野B】障害者歯科

会名	氏名
宮城県	菅野 真生
	伊藤 るい
群馬県	谷津 美恵
埼玉県	飯田 恵理
千葉県	平山 幸子
東京都	井原 和恵
	宇野 恵理
	島根 恭代
	加藤 真莉
	河村 木里子
神奈川県	根本 ちさと
山梨県	伊藤 美香
長野県	三澤 美幸

会名	氏名
静岡県	村松 保子
三重県	太田 康子
	近藤 聡美
	毛利 志乃
愛知県	飛嶋 かおり
	鈴木 千里
大阪府	和氣坂 香織
兵庫県	竹野々 暁子
徳島県	前野 彩花
香川県	佐山 真由美
佐賀県	上原 みゆき
沖縄県	上原 由和
	松本 早世

【認定分野B】老年歯科

会名	氏名
北海道	橋本 みゆき
	長尾 由美子
	馬場 めぐみ
宮城県	岸 さやか
神奈川県	宮本 敦子
	佐藤 由紀子
	日吉 美保
	若尾 美知代
兵庫県	泉本 美穂
福岡県	縄田 和歌子

【認定分野B】地域歯科保健

会名	氏名
東京都	多良 千亜里

【認定分野B】口腔保健管理

会名	氏名
大阪府	岡澤 悠衣
福岡県	泉 蘭依

平成30年度「地域歯科衛生活動」助成事業

No.	都道府県名	事業名	実施日数	実施人数 参加者数	実施施設 (会場)数 対象施設数	従事者数			その他内訳
						歯科衛生士	歯科医師	その他	
1	北海道 歯科衛生士会	多職種連携「健康維持手帳」普及啓発事業	3	383	1	30	-	10	歯科衛生士 養成校学生
2	埼玉県 歯科衛生士会	聴覚障がい者、ろう重複障がい者への口腔衛生および口腔機能向上を目的とした支援事業	3	16	1	10	2	-	
3	東京都 歯科衛生士会	東京デンタルフェスティバル2018 in 渋谷	1	199	1	13	-	-	
4	新潟県 歯科衛生士会	認知認知機能低下予防プロジェクト	19	88	4	80	-	1	認知症ケア専門士
5	兵庫県 歯科衛生士会	学校歯科保健に関する事業 高校生の歯と口のスマイルアップ作戦	5	738	5	9	-	-	
6	和歌山県 歯科衛生士会	災害に対する備えと知識の普及啓発	5	647	5	25	-	-	
7	鳥取県 歯科衛生士会	高齢者の「食べ方」の危険と安全を学ぶための研修会を開催 地域の誤嚥性肺炎を減らすために安全な食べ方を支援するための地域介護研修会	1	43	1	8	1	-	
8	佐賀県 歯科衛生士会	さがっ子 あつまれ!!むし歯をなくそう会	1	219	1	32	5	3	歯科衛生士 養成校学生
計			38	2333	19	延べ207	延べ8	延べ14	

厚生労働大臣表彰 受賞者

門脇 ひとみ	(北海道)	藤澤 雅子	(北海道)
古田 直子	(青森県)	浅木 美智子	(青森県)
晴山 婦美子	(岩手県)	工藤 京子	(宮城県)
志村 恭子	(秋田県)	菅野 洋子	(福島県)
芹澤 鏡子	(茨城県)	神戸 節子	(群馬県)
福田 尚子	(埼玉県)	富田 基子	(東京都)
武井 典子	(東京都)	松木 一美	(東京都)
中澤 千賀子	(神奈川県)	丸山 安基子	(長野県)
唐澤 美和子	(長野県)	宮嶋 典子	(長野県)
山口 敦子	(新潟県)	長江 悟子	(富山県)
市川 洋子	(石川県)	坂本 陽子	(福井県)
野々垣 静子	(岐阜県)	今井 須美子	(静岡県)
久田 せつ子	(愛知県)	吉田 さよ子	(三重県)
中村 あさ子	(滋賀県)	辻 久子	(京都府)
永井 るみこ	(大阪府)	高橋 千鶴	(兵庫県)
上田 和美	(兵庫県)	仁義 己紀子	(奈良県)
小室 恵子	(和歌山県)	横山 多恵子	(鳥取県)
石田 眞南	(広島県)	長澤 廣美	(愛媛県)
稲井 由美子	(愛媛県)	片岡 千香	(高知県)
大野 由香	(高知県)	小川 千秋	(佐賀県)
山下 浩子	(長崎県)	江口 早苗	(熊本県)
古川 由美子	(熊本県)	淀川 尚子	(熊本県)
宮脇 恵美子	(鹿児島県)	小祿 克子	(沖縄県)

(46名)

平成30年度日本歯科衛生士会会長表彰 受賞者

功 勞 賞

*会員歴30年以上、役員歴が日本歯科衛生士会・都道府県歯科衛生士会を併せて10年以上ある者

井上 純子	(北海道)	館田 瑞枝	(青森県)
伊藤 敦子	(茨城県)	福島 友枝	(群馬県)
田中 紀代子	(埼玉県)	茂木 美保	(東京都)
中島 靖子	(長野県)	向野 正子	(富山県)
百々 浩美	(石川県)	岡田 弘子	(岐阜県)
佐塚 ひと美	(静岡県)	近田 紀子	(三重県)
三村 宏子	(滋賀県)	門利 まり	(広島県)
和田 百合	(広島県)	野村 加代	(高知県)
久保 万友美	(香川県)	土田 佳代	(香川県)
原 陽子	(長崎県)	松本 りか	(熊本県)
福重 雅美	(鹿児島県)		

(21名)

永年精励賞

*会員歴35年以上であつて、年齢65歳以上の者

禎島 幸子	(北海道)	小田 郁子	(岩手県)
藤原 超子	(岩手県)	浅野 光子	(宮城県)
片平 玲子	(福島県)	宍戸 妙子	(福島県)
根本 初江	(福島県)	添田 真里	(福島県)
鈴木 のり子	(福島県)	川岸 由美子	(群馬県)
平井 京子	(埼玉県)	酒井 真知子	(埼玉県)
時田 一枝	(千葉県)	日下 和代	(千葉県)
羽生 秀子	(千葉県)	遠藤 圭子	(東京都)
三浦 裕江	(東京都)	松木 一美	(東京都)
富田 町子	(神奈川県)	江川 廣子	(新潟県)
唐澤 美和子	(長野県)	土岐 正子	(岐阜県)
小野 信子	(岐阜県)	鈴木 温子	(静岡県)
岡崎 やよい	(愛知県)	岡田 栄子	(愛知県)
丸尾 和子	(愛知県)	小川 真理子	(三重県)
大谷 直美	(滋賀県)	保智 洋子	(滋賀県)
辻 眞理子	(奈良県)	石谷 有子	(大阪府)
阿賀野 和子	(大阪府)	梅崎 教子	(大阪府)
喜多 亮子	(大阪府)	嶋本 俊子	(大阪府)
永井 るみこ	(大阪府)	西川 亮子	(大阪府)
松浦 恵美子	(大阪府)	山本 操	(大阪府)
恵比須 美知代	(兵庫県)	手島 由美子	(兵庫県)
森 慶子	(兵庫県)	山下 好栄	(兵庫県)
島中 幸代	(和歌山県)	榎本 恵子	(和歌山県)
渋谷 知子	(島根県)	平田 和子	(岡山県)
初道 文子	(高知県)	西内 美津子	(高知県)
笹山 加代子	(香川県)	木戸 みどり	(香川県)
岡 和江	(福岡県)	矢野 智香	(大分県)
高藤 千鶴	(大分県)		

(55名)

平成31年度予算・制度等に関する要望について

公益社団法人 日本歯科衛生士会

(要 旨)

日本は急速な高齢化の進展とともに地域包括ケアシステムの構築が急がれる中、健康寿命の延伸を図ることが喫緊の課題となっています。

政府は6月15日の経済財政諮問会議において、「骨太の方針2018」を公表しました。その中で「口腔の健康は全身の健康にもつながることから、生涯を通じた歯科健診の充実、入院患者や要介護者をはじめとする国民に対する口腔機能管理の推進など歯科口腔保健の充実や、地域における医科歯科連携の構築など歯科保健医療の充実に取り組む」と明記されました。今年度は、昨年度の内容に「医科歯科連携」が加わり、また新たに「高齢者の通いの場を中心とした介護予防・フレイル対策や生活習慣病等の疾病予防・重症化予防等により、健康寿命の地域間格差を解消する」ことが記載されています。

そこで、日本歯科衛生士会と致しましても、「骨太の方針2018」踏まえ、「食べる」「話す」「笑う」という日常生活の基本的な口腔機能を支えることにより生活の質を高めること等を通じて、健康寿命の延伸に貢献するために、以下の事項につきまして要望致しますので、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

(要 望 事 項)

1. 医科歯科連携及び多職種連携の推進と歯科医療提供体制の充実
医科歯科連携及び多職種連携の推進のために、病院歯科の設置・整備の推進、さらには歯科のない病院と歯科診療所との連携を促進するための口腔保健支援センターや在宅歯科医療推進室等に歯科医師および歯科衛生士の配置促進とともに、そのための人材養成の研修を充実するための予算措置等に対する支援
2. 介護保険施設における歯科衛生士の人材育成と活用促進
介護保険施設における歯科医師との連携した歯科衛生士の配置や取組み等を通じた、高齢者・要介護者等の口腔機能および口腔衛生管理の実施体制の強化
3. 高齢者の通いの場や地域ケア会議等における歯科衛生士の参画と活用の促進
高齢者の通いの場における、早期から介護予防につなげるためのオーラルフレイルの予防、地域ケア会議における多職種協働による多角的アセスメントの中で口腔機能の課題に対応するための歯科衛生士の参画と活用の促進
4. 「歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業」の拡充
指導者等育成のための講習会及び技術修練部門の整備に関する事業の継続に加えて、両事業の連携を目的とした情報共有の場の設置、人材確保の拡充を目指した「歯科衛生士のタスクフォース養成研修」、復職支援に関する中央相談窓口としての歯科衛生士センター等の設置等、総合的な復職支援体制をさらに充実

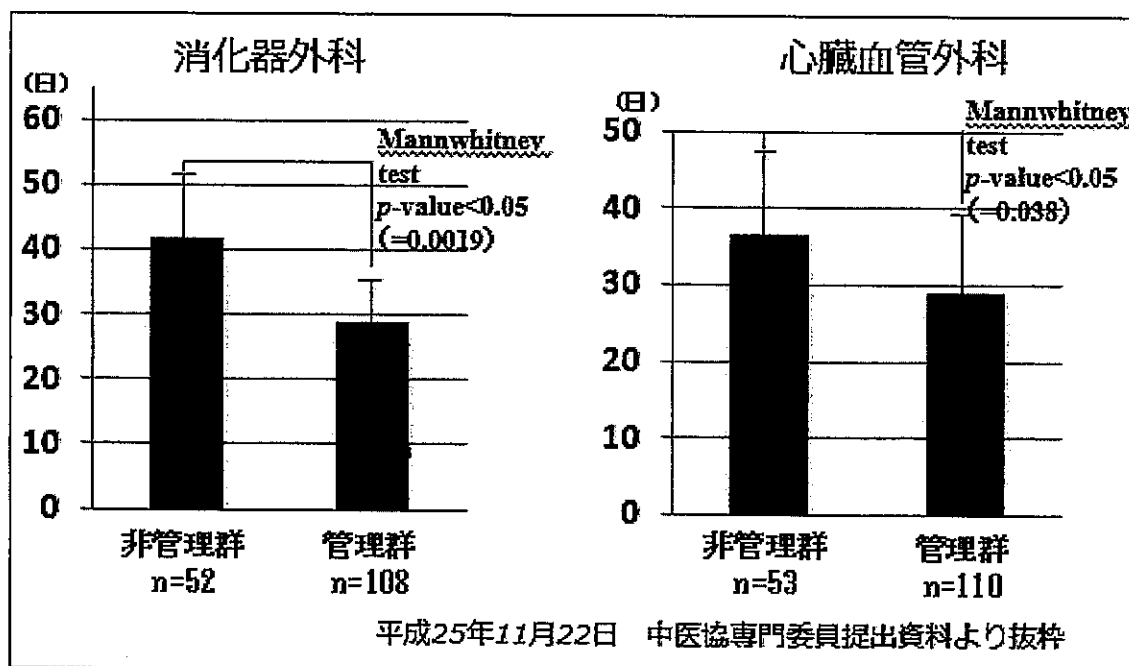
要望事項について

1. 医科歯科連携及び多職種連携の推進と歯科医療提供体制の充実

地域包括ケアシステムにおける医療・介護の一体的提供体制の構築に伴い、急性期医療から在宅医療・介護までの一連の流れの中で、退院後の通院医療や在宅療養への移行を想定し、退院支援等のさまざまな連携・調整が進められています。

一方、近年では入院患者に対する口腔機能管理が在院日数を10%以上削減する効果があることが明らかとなっており(下図)、入院患者に対する口腔機能管理の必要性が増大しています。しかしながら、歯科を標榜している病院は約2割であり、多くの病院では歯科医師・歯科衛生士が配置されていないため、周術期等口腔機能管理においては地域の歯科医療機関との連携協働が不可欠となっています。

また、急性期医療から在宅歯科医療にスムーズに移行するためには、地域の在宅歯科医療連携室や歯科医師会、歯科医療機関等に情報提供を行い、連携強化を図るなど急性期から回復期における医科歯科連携および退院支援等の連絡・調整が必要不可欠となっています。



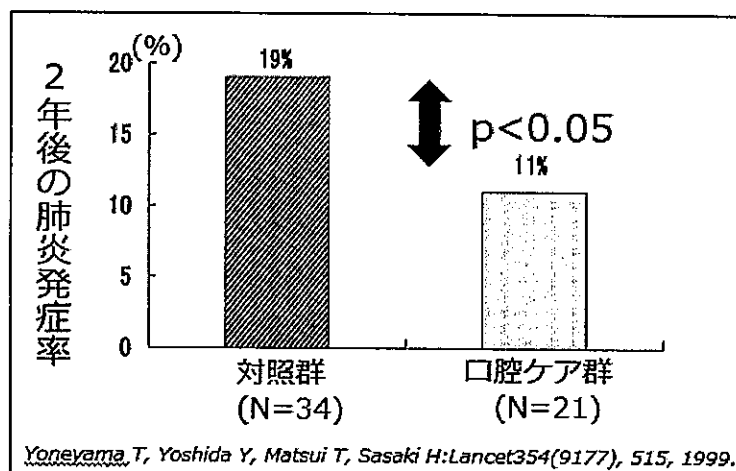
入院患者に対する口腔機能管理の有無と在院日数

つきましては、医科歯科連携及び多職種連携の推進のために、病院歯科の設置・整備の推進、さらには歯科のない病院と歯科診療所との連携を促進するための口腔保健支援センターや在宅歯科医療推進室等に歯科医師および歯科衛生士の配置促進とともに、そのための人材養成の研修を充実するための予算措置等に対する支援を要望致します。

2. 介護保険施設における歯科衛生士の人材育成と活用促進

近年、介護保険施設等においても口腔健康管理の重要性が高まっています。歯科医師、歯科衛生士の口腔健康管理が施設入所者の肺炎発症率を低減できることが明らかとなり（下図）、施設入所者の口腔ケアにおいては、適切な口腔健康管理体制が確保されるよう、歯科医師、歯科衛生士による介護スタッフへの指導・助言および質の高い日常の口腔ケア実施への支援等の必要性が増大しています。

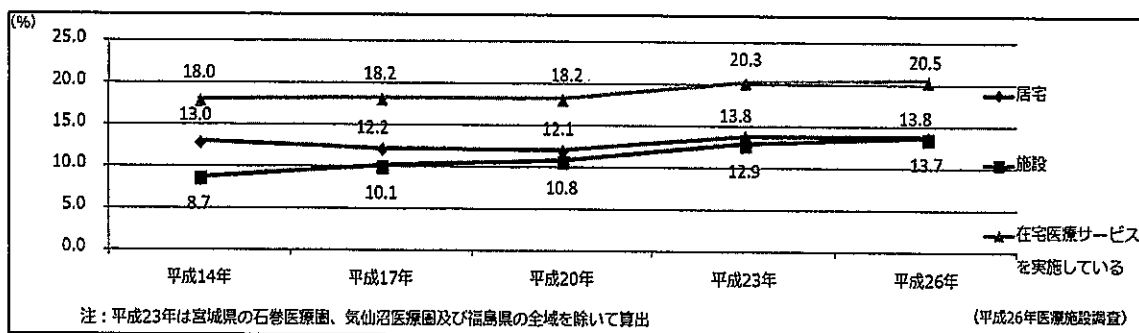
また、施設入所者の食べる楽しみの充実を図り、低栄養を予防するため、多職種連携による食事の観察（ミールラウンド）等の経口摂取維持支援が行われており、口腔機能や口腔衛生の観点から積極的に関与することが求められています。



要介護者に対するいわゆる口腔ケア（口腔健康管理）の効果

しかしながら、歯科訪問診療を実施している歯科診療所の割合は、居宅および施設ともに14%弱と少ない状況です（下図）。そこで、施設職員と協力して入所者に歯科治療が必要な場合は、かかりつけ歯科医または協力歯科医療機関との連絡・調整を図り、歯科訪問診療が提供される環境を整えることも歯科衛生士の重要な役割となります。

つきましては、介護保険施設における歯科医師との連携した歯科衛生士の配置や取り組み等を通じた高齢者・要介護者等の口腔機能および口腔衛生管理の実施体制が強化されるよう要望致します。

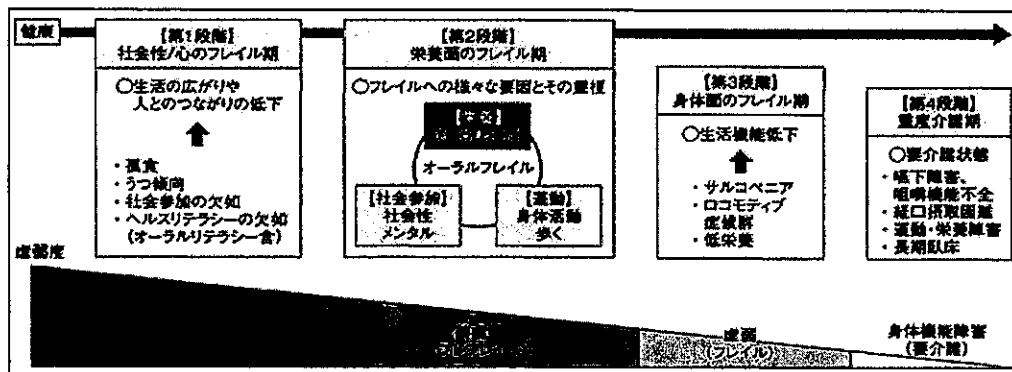


歯科訪問診療を実施している歯科診療所の割合（訪問先別）

3. 高齢者の通いの場や地域ケア会議等における歯科衛生士の参画と活用の促進

フレイルの第1段階は「心のフレイル期」であり、人とのつながりの低下や孤食等の社会性の低下から始まり、口腔を含むヘルスリテラシーの欠如などが大きな要因となります。第2段階は、「栄養面のフレイル期」であり、口腔機能における些細な衰え「滑舌の低下、食べこぼし・わずかのむせ、噛めない食品が増える等」が『オーラルフレイル』として位置付けられています。この些細な衰え『オーラルフレイル』を軽視し見逃してしまうと、徐々に不可逆的な第3段階の「身体面のフレイル期」から、第4段階の「重度介護期」へと移行します。身体面のフレイルを予防するためにはオーラルフレイルの予防が重要となります。

沖縄県宮古島市では、高齢者の通いの場にてオーラルフレイルの予防が行われており、その活動を通して口腔機能が高まり、初期の認知症予防の成果が出ていることから¹⁾、地域の高齢者の通いの場を中心にオーラルフレイルに気付き予防する仕組みづくりが重要であり、そのための歯科衛生士の参画と活用の促進を要望致します。



栄養(食/歯科口腔)からみたフレイル化(飯島勝矢)

現在、多職種連携による介護予防のための「地域ケア会議」は、市区町村において、その実施に対する温度差が大きいのが現状です。そこで、本会におきましては「地域ケア会議」を推進するために歯科衛生士の人材育成マニュアル(右図)を発刊し、研修を推進しております。しかしながら、本会の昨年度調査では、地域ケア会議に歯科衛生士が参画している市区町村は、全市区町村中18.8%と非常に少ないことから、今後、地域ケア会議に歯科衛生士が積極的に参画できるような仕組みの構築を要望致します。



書籍「地域ケア会議必携マニュアル」

1) Koji Takada et al: Effects of Oral Self-Care on oral, cognitive, and daily performance functions in rural, community-dwelling Old People with mild cognitive impairment, AJGG 13(1):19-24, 2018.

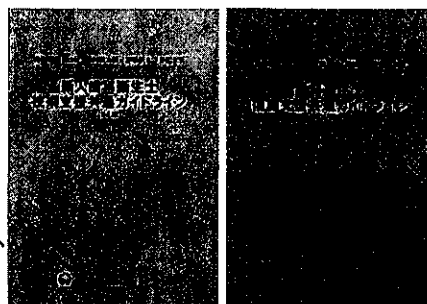
4. 「歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業」の拡充

歯科診療所における歯科衛生士の不足に加え、地域包括ケアシステムの構築が急がれる中、病院・在宅・介護保険施設等において、多職種と連携して歯科医療を提供するために、歯科衛生士の不足が喫緊の課題となっています。

つきましては、平成 29 年度から厚生労働省の事業として行われている「歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業」について、指導者等育成のための講習会及び技術修練設備等の整備の両事業の連携を目的とした情報共有の場の設置を要望します。また、個別の事業については、総合的かつ全国的に実施できる体制を構築するため、以下について要望致します。

指導者等育成のための講習会継続と拡充について

歯科衛生士の人材確保に向けた復職支援や離職防止等の対策として、平成 29 年度より厚生労働省の委託を受け、全国共通の新人歯科衛生士技術支援および復職支援のための「共通ガイドライン」を作成し(右図)、研修指導者および臨床実地指導者育成のための講習会を全国 4 カ所で開催しているところです。



「共通ガイドライン」

つきましては、平成 31 年度以降の同講習会に関する事業の継続に加えて、研修事業の拡充による「歯科衛生士のタスクフォース養成研修」実施に関する予算措置を要望致します。

① 歯科衛生士の技術修練設備等の整備について

高齢化の進展に伴い、医科病院・介護保険施設・在宅等における要介護者や療養者等に対し、安全に業務を実践する上で、医療安全・感染管理・救命救急処置や吸引行為等にも対応できる臨床実践力の獲得が必要とされます。そこで、新人歯科衛生士、復職者等の技術支援においては、歯科保健医療技術の修練に加え、医療と介護との連携に関わる技術修練部門の整備が必要となります。これらの技術修練部門の整備は、平成 29 年度より厚生労働省の委託事業としてスタートしておりますが、引き続き、歯科衛生教育養成機関や歯科医療機関等と連携し、各ブロックに整備されることを要望致します。

② 復職支援相談窓口や総合的な復職支援体制の構築

復職希望者には育児や介護等により長時間勤務が困難な者が多いため、仕事内容や働き方、勤務地・勤務時間等について相談できる窓口が必要であり、復職に向けてのきめ細かなアドバイスが受けられるよう、労務管理やマネジメントの知識を有する相談員の配置が求められます。また、離職者に対する研修案内等の情報提供により、離職中もつながりを継続し、潜在化を防止することが大切です。そこで、未就業者の届出、就業相談・紹介・手続等の復職支援サービスがワンストップで提供できるよう復職支援に関する中央相談窓口としての歯科衛生士センター等の設置、求人・求職情報等に関する有効なデータシステムの検討等、総合的な復職支援体制の一層の整備を要望致します。

加入団体及び後援協力事業

加入団体

- ・公益財団法人8020推進財団
- ・一般社団法人日本口腔衛生学会
- ・一般社団法人日本公衆衛生学会
- ・日本歯科医療管理学会
- ・歯科保健医療国際協力協議会（JAICOH）
- ・子どもの歯を守る会
- ・NPO法人日本フッ化物むし歯予防協会
- ・チーム医療推進協議会
- ・一般社団法人日本歯学系学会協議会
- ・歯学系学会社会保険委員会連合
- ・ジョイント4実行委員会
- ・社会歯科学会
- ・医療安全全国共同行動
- ・健康日本21推進全国連絡協議会
- ・国際歯科衛生士連盟（IFDH）

後援、協力事業

- ・平成30年度「医療安全推進週間」
- ・第39回全国歯科保健大会
- ・第76回全国小学生歯みがき大会
- ・歯と口の健康週間
- ・平成30年度「健やか親子21－8020の里賞－」
- ・その他の後援
公益法人 11件 一般法人 14件 その他20件